

資金移動業者が行う  
送金サービスに関する調査【2022年】  
結果報告書

2022年6月



一般社団法人日本資金決済業協会

# 目次

<b>調査概要</b>	—————	<b>P. 2</b>
<b>回答者プロフィール</b>	—————	<b>P. 6</b>
<b>調査結果：要約編</b>	—————	<b>P. 11</b>
①送金サービスの市場浸透度	-----	P. 13
②送金サービスの利用実態	-----	P. 19
③新サービスの利用意向	-----	P. 28
④総括	-----	P. 32
<b>付録：ウェイトバック集計 調査票</b>	—————	<b>P.34</b>

# 調査概要

---

※本報告書に掲載している数値は、表章単位未満の位で四捨五入しております。  
そのため、総数と内訳合計は一致しない場合がございます。

# 調査概要

- 調査目的 : 国内・海外の送金サービスに対する一般消費者の認知・利用実態を把握する。
- 調査対象 : 【スクリーニング調査】18~69歳・男女  
【本調査】上記のうち、直近3年以内に国内/海外の送金サービスを利用したことがある方
- 調査地域 : 全国
- 調査方法 : インターネット調査（スクリーニング調査 + 本調査 一体型）
- 調査時期 : 【スクリーニング調査】【本調査】2022年4月21日(木)~4月25日(月)
- 有効回答数 : 【スクリーニング調査】50,000サンプル  
【本調査】1,200サンプル
- 調査実施機関 : 株式会社インテージ

# 調査構成

- スクリーニング調査：今回のアンケート回答者全員を対象に、送金サービスの認知・利用経験等を聴取。
- 本調査：国内・海外送金の3年以内利用経験者のみを対象に、送金サービスの利用状況等について聴取。

## スクリーニング調査（一般層対象）

※18～60代男女の人口構成比に合わせて回収

### 【回収サンプル数】

SCR割付	N	
	男性	女性
18-29歳	4,760	4,525
30-39歳	4,375	4,242
40-49歳	5,646	5,520
50-59歳	5,650	5,613
60-69歳	4,733	4,936
全体	50,000	

### 【調査項目】

No.	調査項目	形式
1	性別	SA
2	年齢	NA
3	送金サービスの認知率	MA
4	送金サービスの利用率	SA/MA
5	今後利用してみたいサービス	MA
6	送金サービスの非利用理由	MA
7	送金サービスの利用頻度	SA
8	出身地	SA

## 本調査（国内・海外送金3年以内利用者対象）

### 【回収サンプル数】

本調査割付	N
国内送金のみ経験あり	700
海外送金のみ経験あり	46
いずれも経験あり	454
全体	1,200

**国内送金3年以内利用経験者：1,154**  
**海外送金3年以内利用経験者：500**

※上記の数値は、「いずれも経験あり」の方々は、「国内送金3年以内利用経験者」と「海外送金3年以内利用経験者」、両方のカテゴリにカウントしております。

### 【調査項目】

No.	調査項目	形式	No.	調査項目	形式
1	認知経路	MA	9	トラブル経験の有無／内容	SA/OA
2	選択時の重視点	MA	10	補償経験の有無	SA
3	送金方法	MA	11	補償手続きにおいて困った事	MA
4	利用機会の増減	MA	12	希望連絡方法	MA
5	1回あたりの平均送金額	SA	13	高額送金_利用意向・金額	SA
6	利用規約_重要項目	SA/MA	14	高額送金_用途・目的	OA
7	本人確認_便利だと思う方法	MA	15	返還方法（100万円を超えた場合）	SA
8	認知しているトラブル	MA	16	ペイロール_利用意向	SA

※SA:単回答,MA:複数回答,OA:自由回答

# 集計方法

## ■ ウェイトバック集計：p74付録参照

本調査において、より市場全体に沿った意見を把握するため、一部集計に下記のウェイトバック集計を行っております。  
(スクリーニング調査データの構成比をもとに算出)

## 本調査 (国内・海外送金3年以内利用者対象)

### 【ウェイトバック集計前】 計：1200s

(n)	男性					女性				
	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳
国内送金のみ経験あり	45	55	92	85	95	43	58	71	76	80
海外送金のみ経験あり	8	4	6	11	6	3	1	3	1	3
いずれも経験あり	62	64	44	53	42	59	34	43	33	20

スクリーニング調査データの  
構成比をもとに、ウェイト  
バック集計

### 【ウェイトバック集計後】 計：1200s

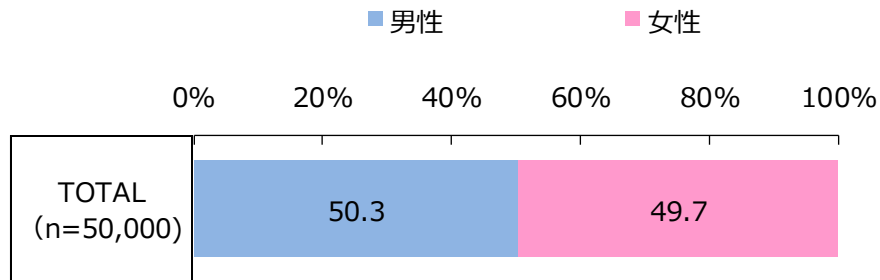
(n)	男性					女性				
	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳
国内送金のみ経験あり	102	96	106	104	96	103	97	119	122	106
海外送金のみ経験あり	4	1	2	2	1	2	1	1	1	0
いずれも経験あり	22	16	12	13	9	22	12	11	10	6

# 回答者プロフィール

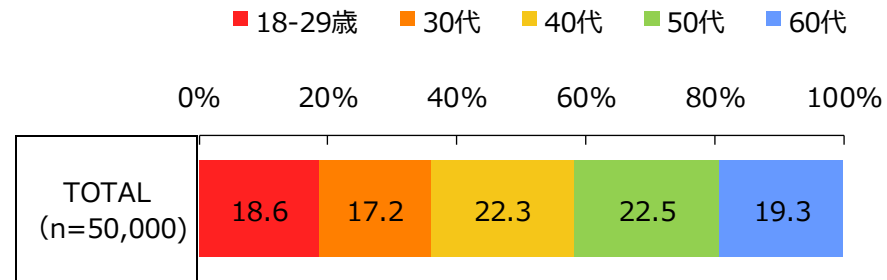
※本報告書に掲載している数値は、表章単位未満の位で四捨五入しております。  
そのため、総数と内訳合計は一致しない場合がございます。

# 回答者プロフィール (SCR) (50,000s ベース)

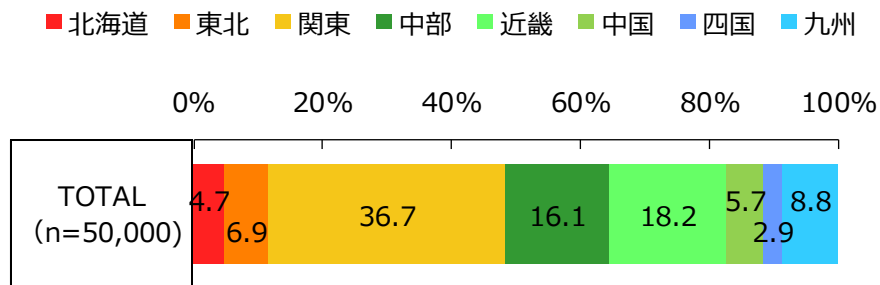
## 性別



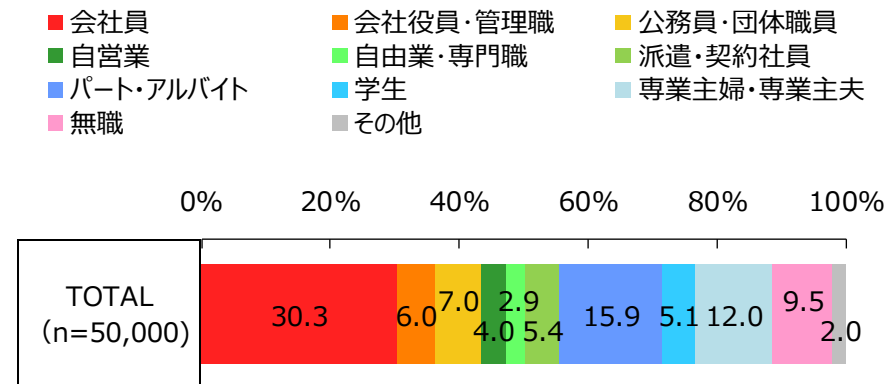
## 年代



## 居住地域



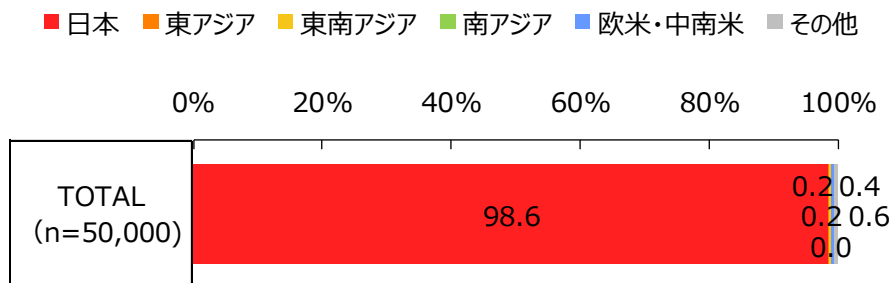
## 職業





# 回答者プロフィール (SCR) (50,000s ベース)

## 出身地



## 【出身地 内訳(n)】

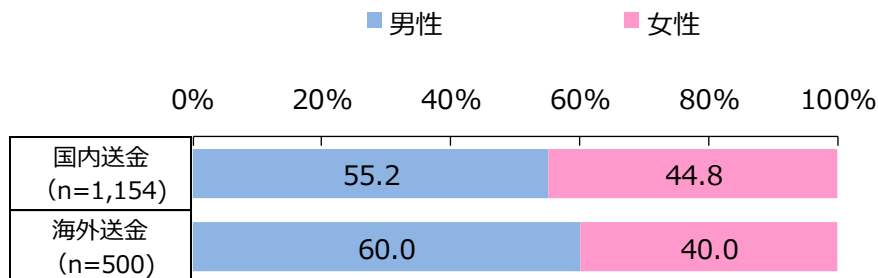
地域	国	N
日本	日本	49,282
東アジア	中国	52
	韓国・北朝鮮	29
	台湾	41
東南アジア	フィリピン	23
	ベトナム	20
	タイ	11
	ミャンマー	7
	インドネシア	14
南アジア	インド	5
	パキスタン	3
	バングラデシュ	1
	ネパール	3
	スリランカ	5
欧米・中南米	アメリカ	71
	イギリス	27
	ブラジル	20
	ペルー	62
その他	その他	324
全体		50,000

# 回答者プロフィール（本調査）（1,200s ベース）

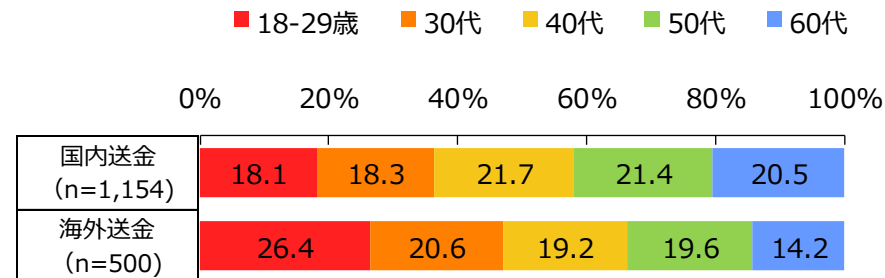
本調査

※ 国内・海外送金の3年以内利用経験者

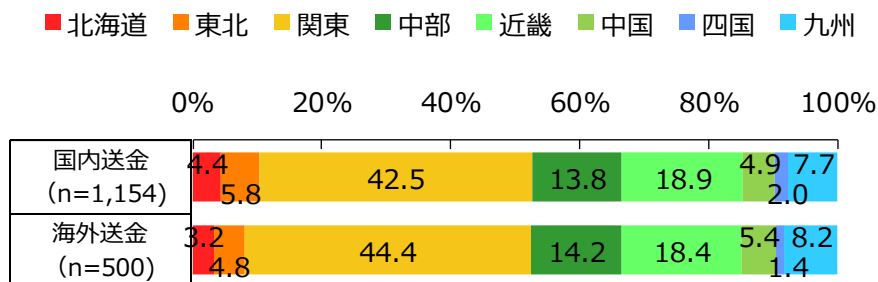
## 性別



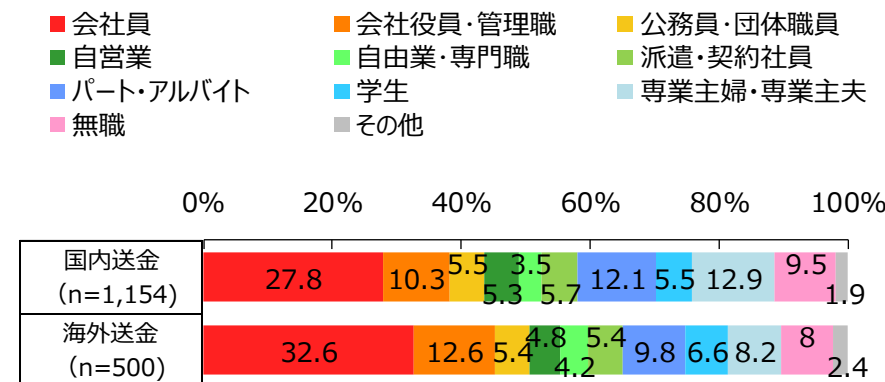
## 年代



## 居住地域



## 職業



### ▼有職者の定義

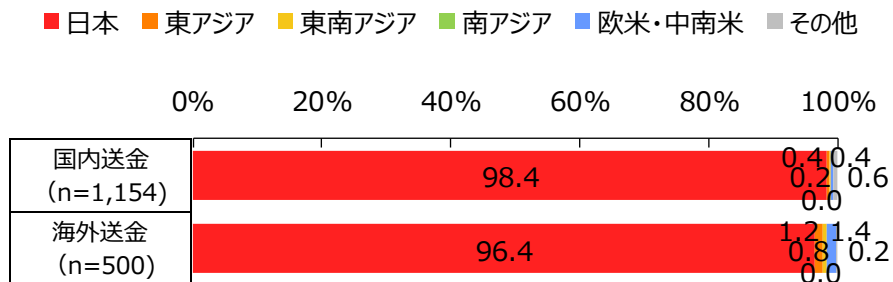
- ・有職者(派遣・アルバイトを除く)  
会社員/会社役員・管理職/公務員・団体職員/自営業/自由業・専門職
- ・有職者(派遣・アルバイトを含む)  
会社員/会社役員・管理職/公務員・団体職員/自営業/自由業・専門職/派遣・契約社員/パート・アルバイト

# 回答者プロフィール（本調査）（1,200s ベース）

本調査

※ 国内・海外送金の3年以内利用経験者

## 出身地



## 【出身地 内訳(n)】

地域	国	N
日本	日本	1,172
東アジア	中国	2
	韓国・北朝鮮	3
	台湾	3
東南アジア	フィリピン	1
	ベトナム	1
	タイ	2
	ミャンマー	-
	インドネシア	-
南アジア	インド	-
	パキスタン	-
	バングラデシュ	-
	ネパール	-
	スリランカ	-
欧米・中南米	アメリカ	8
	イギリス	1
	ブラジル	-
	ペルー	-
その他	その他	7
全体		1,200

## 調査結果：要約編

---

※本報告書に掲載している数値は、表章単位未満の位で四捨五入しております。  
そのため、総数と内訳合計は一致しない場合がございます。

# レイアウト

■ 今回のレポートにおいて、ウェイトバック「あり」のグラフと「なし」のグラフが混在しているため、以下のようなレイアウトを設定しております。

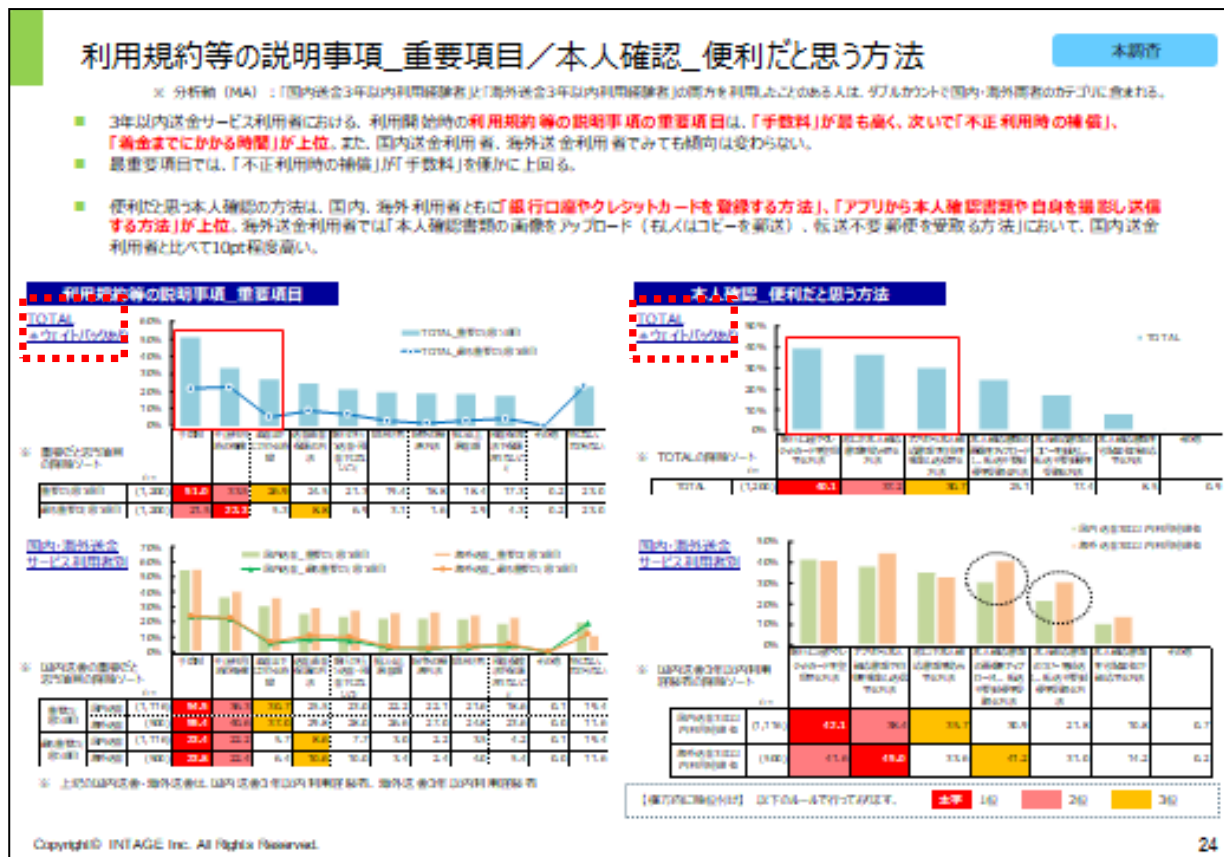
【スクリーニング調査】 **すべてウェイトバック集計なし**

【本調査】 TOTALの分析：**すべてウェイトバック集計あり**

各分析軸ごとの分析：**一部ウェイトバック集計あり**

## 【要約編】

ウェイトバック集計「あり」と「なし」のグラフが、同一ページに混在しているため、「あり」のグラフについてのみ、**グラフの左側に**記載しております。



## 調査結果：要約編

---

- ①送金サービスの市場浸透度
- ②送金サービスの利用実態
- ③新サービスの利用意向
- ④総括

# 送金サービス\_市場浸透度<外観>

- 国内送金サービス**認知者**は**全体の5割弱**、**利用経験・3年以内利用者**はいずれも**3割強**。  
海外送金サービス**認知者**は**全体の2割弱**、**利用経験・3年以内利用者**はいずれも**1割に満たず**、認知率・利用率ともに国内送金を大きく下回る。

18～69歳男女一般層 全体 (50,000人)

国内送金サービス認知者…**48.5%** (24,238人)

国内送金サービス利用経験者…**38.7%** (19,371人)

国内送金サービス3年以内利用者…**34.9%** (17,441人)

海外送金サービス認知者…**18.0%** (8,983人)

海外送金サービス利用経験者…**6.6%** (3,295人)

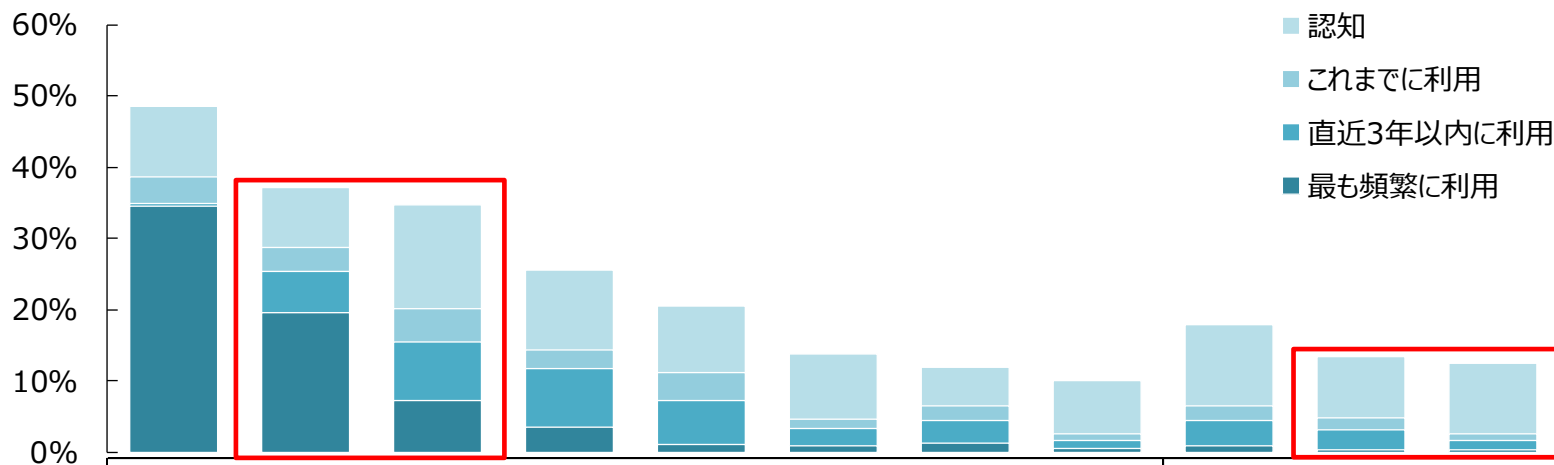
海外送金サービス3年以内利用者…**4.4%** (2,178人)

(国内・海外いずれか)

- ◆ 送金サービス認知者…**48.9%** (24,465人)
- ◆ 送金サービス利用経験者…**39.3%** (19,634人)
- ◆ 送金サービス3年以内利用者…**35.3%** (17,665人)

# 送金サービス\_市場浸透度<詳細> (QS3)

- 全体における**認知率・利用率**は、国内・海外ともに「**ショッピング・サービス代金の支払**」が最も高く、次いで「**個人間送金・受取**」が続く。
- **認知者におけるこれまでの利用率**は、「**国内のショッピング・サービス代金の支払**」が8割弱で**最も高い**。



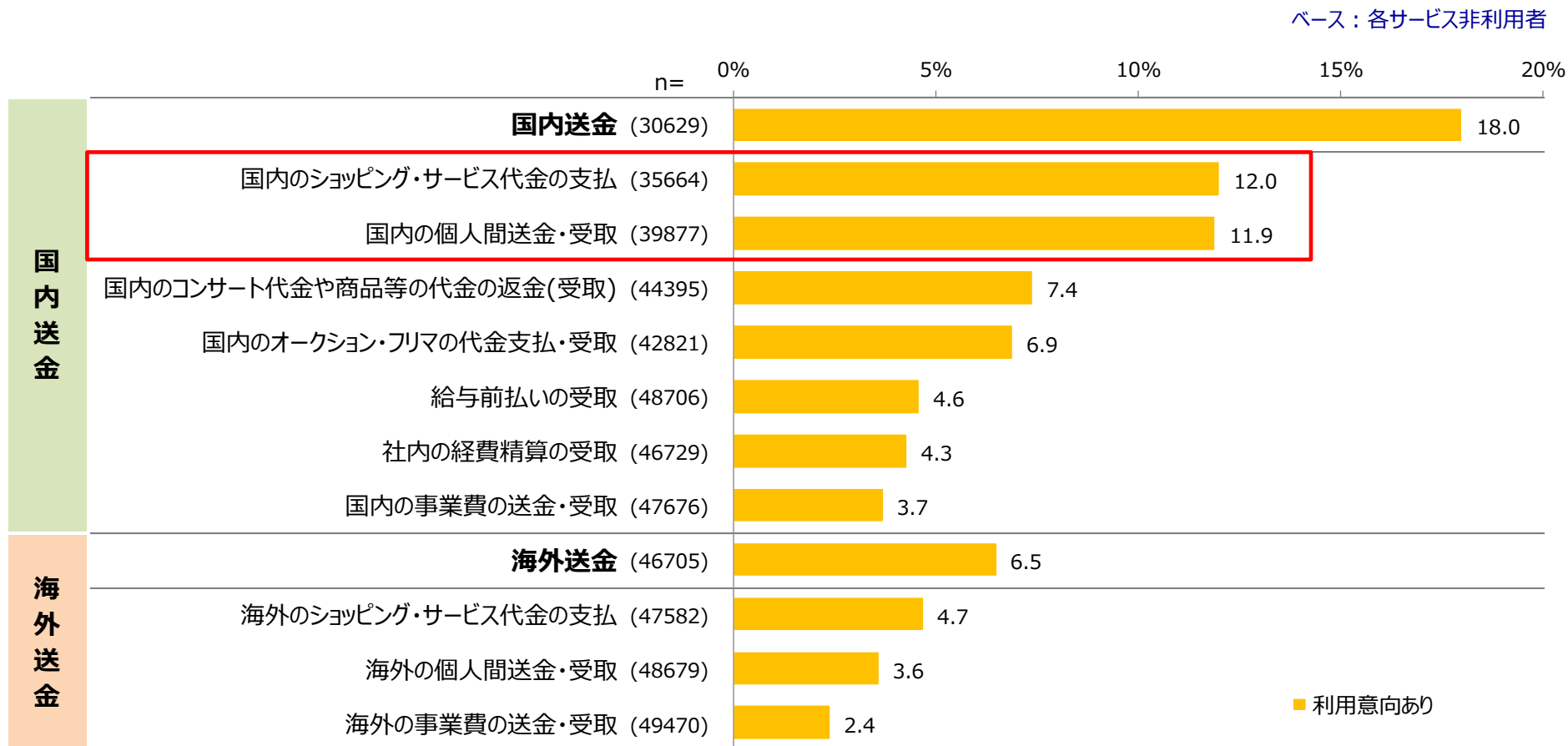
※ 国内送金／海外送金で「認知」の各降順ソート

n=	国内送金								海外送金				
	国内のショッピング・サービス代金の支払	国内の個人間送金・受取	国内のオークション・フリマの代金支払・受取	国内のコンサート代金や商品等の代金の返金(受取)	国内の事業費の送金・受取	社内の経費精算の受取	給与前払いの受取	海外のショッピング・サービス代金の支払	海外の個人間送金・受取	海外の事業費の送金・受取			
認知	(50,000) 48.5	37.1	34.7	25.6	20.6	13.9	12.0	10.0	18.0	13.5	12.5	7.4	
これまでに利用	(50,000) 38.7	28.7	20.2	14.4	11.2	4.6	6.5	2.6	6.6	4.8	2.6	1.1	
直近3年以内に利用	(50,000) 34.9	25.4	15.5	11.7	7.3	3.4	4.4	1.7	4.4	3.2	1.6	0.8	
最も頻繁に利用	(50,000) 34.5	19.6	7.3	3.5	1.2	0.9	1.4	0.6	0.9	0.3	0.4	0.1	
認知者におけるこれまでの利用率	79.8	77.4	58.2	56.3	54.4	33.1	54.2	26.0	36.7	35.6	20.8	14.9	



# 送金サービス\_利用意向(QS3(5))

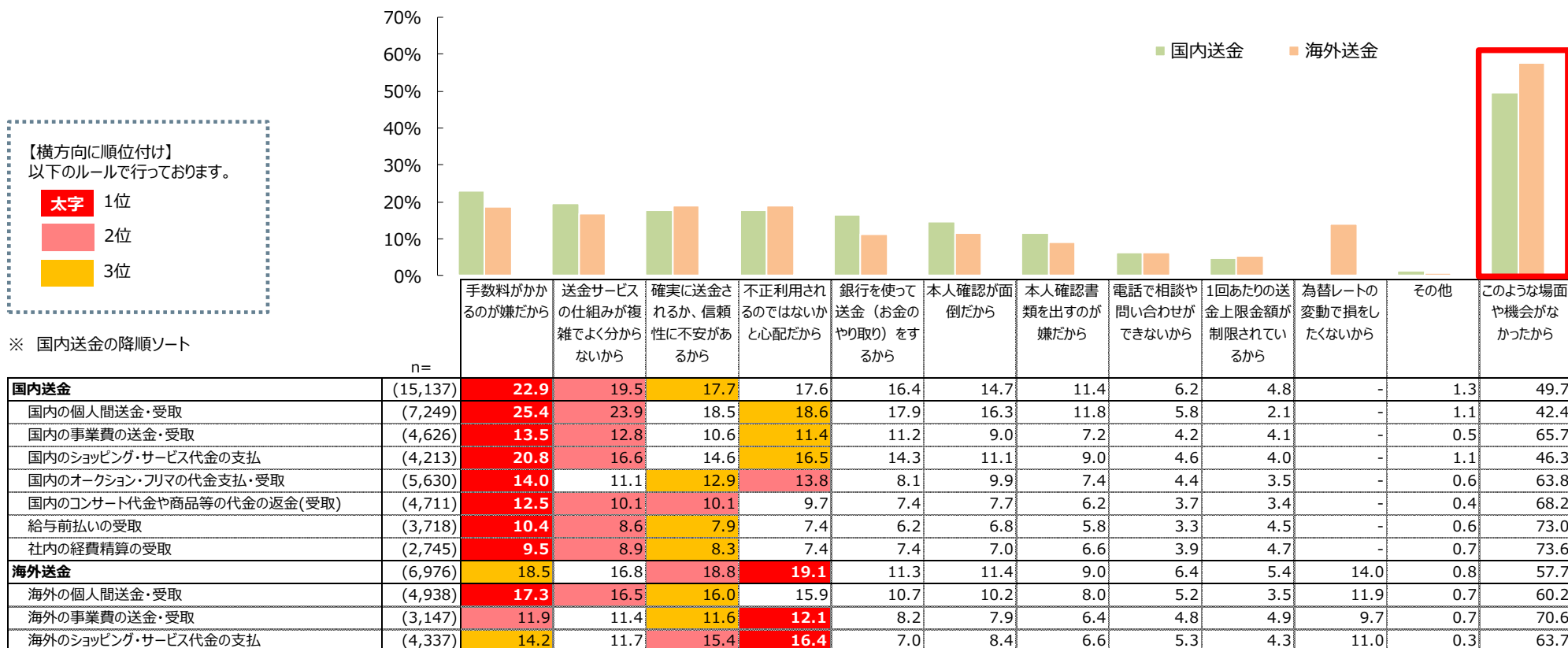
- 各サービス非利用者の今後の**利用意向**は、**国内送金が2割弱、海外送金は1割に満たない**。
- サービスごとでみると、「**国内のショッピング・サービス代金の支払**」、「**国内の個人間送金・受取**」の利用意向が1割強で、**他と比べてやや高い**。



# 送金サービス\_利用しなかった理由(QS4)

- 各サービスの認知者かつ非利用者の**利用しなかった理由**は、「**利用場面や機会がなかった**」が**国内送金で約5割**、**海外送金で6割弱**を占める。
- その他、国内、海外いずれも「手数料がかかる」、「仕組みが複雑」、「確実に送金されるか不安」、「不正利用が心配」が上位に挙がる。

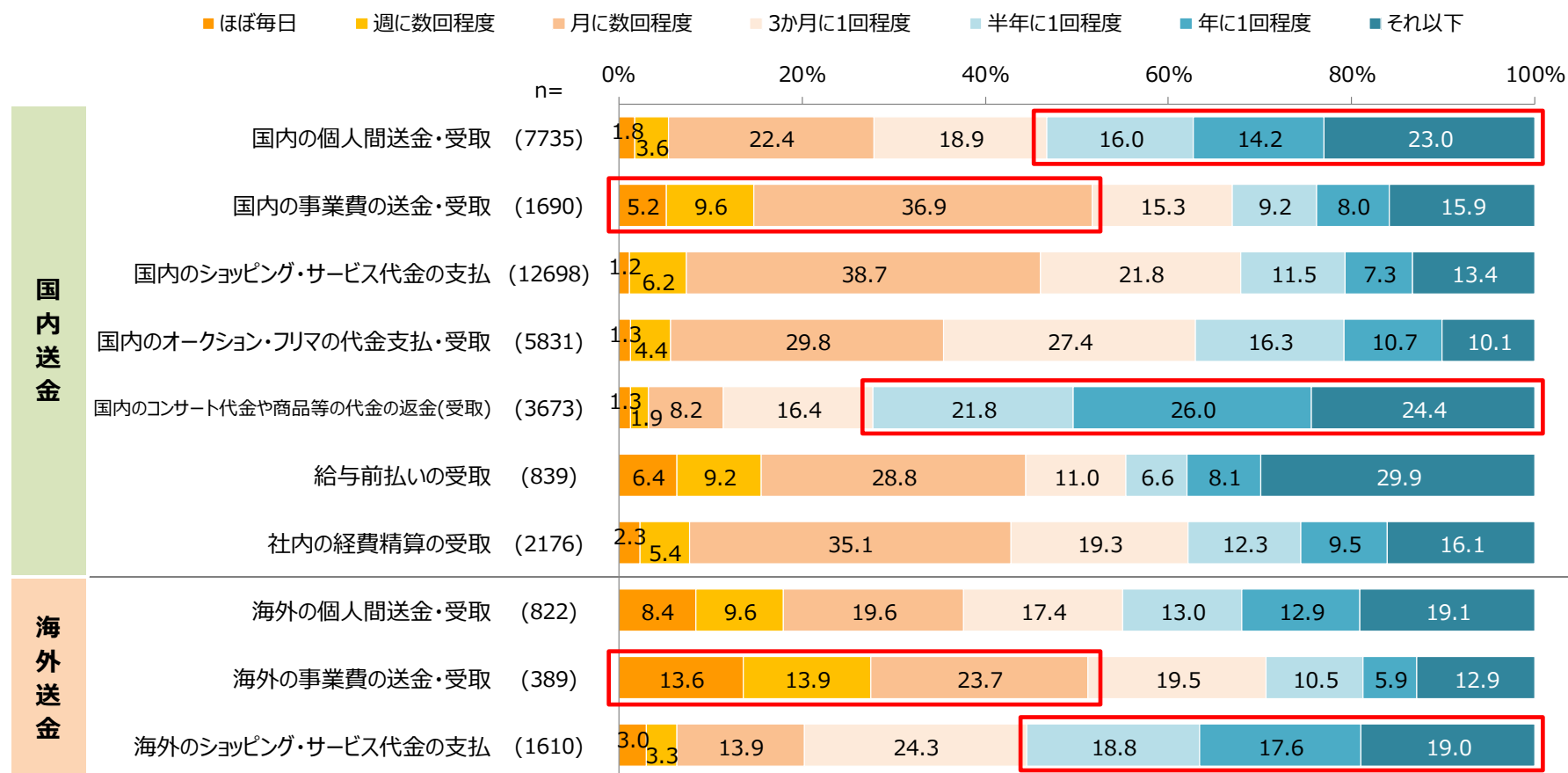
ベース：各サービス認知者かつ非利用者



# 送金サービス\_利用頻度(QS5)

- 3年以内送金サービス利用者における**利用頻度**は、「**国内・海外の事業費の送金・受取**」において、「**月に数回程度**」以上が**半数以上**を占め、他のサービスと比較して高い。一方、「国内の個人間送金・受取」、「国内のコンサート・商品等代金の返金（受取）」、「海外のショッピング・サービス代金の支払」においては、「半年に1回程度」以下が半数以上を占め、低い傾向。

ベース：各サービス3年以内利用者



## 調査結果：要約編

---

- ①送金サービスの市場浸透度
- ②送金サービスの利用実態
- ③新サービスの利用意向
- ④総括

# 送金サービス\_認知経路・送金方法

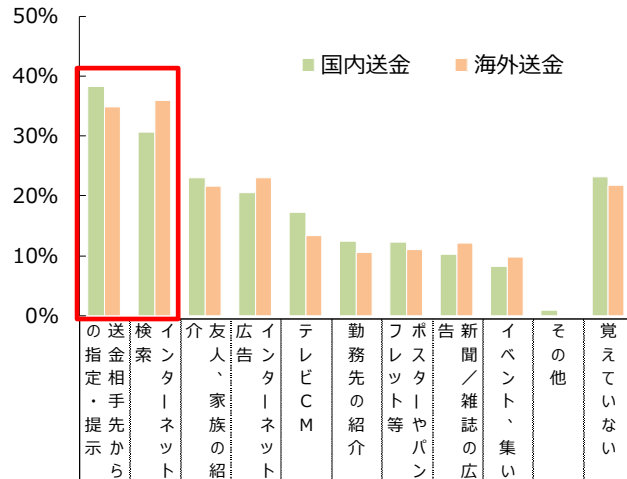
- 3年以内送金サービス利用者における送金サービス認知経路は、国内送金、海外送金いずれも「送金相手先からの指定・提示」、「インターネット検索」が上位に挙がる。また海外送金は国内送金に比べ、「インターネット検索」が5pt以上高い。サービスごとにみると、給与前払いの受取、社内の経費精算の受取では、「勤務先の紹介」が高く、特徴的。
- 3年以内送金サービス利用者における送金方法は、国内・海外いずれも「インターネット」、「銀行のATM」、「スマホアプリ」の順。海外送金の送金方法は、「インターネット」が6割強を占め突出して高い。

## 認知経路(Q1)

ベース：各サービス3年以内利用者

【横方向に順位付け】  
以下のルールで行っております。

- 太字 1位
>
- 2位
- 3位



※ 国内送金の降順ソート

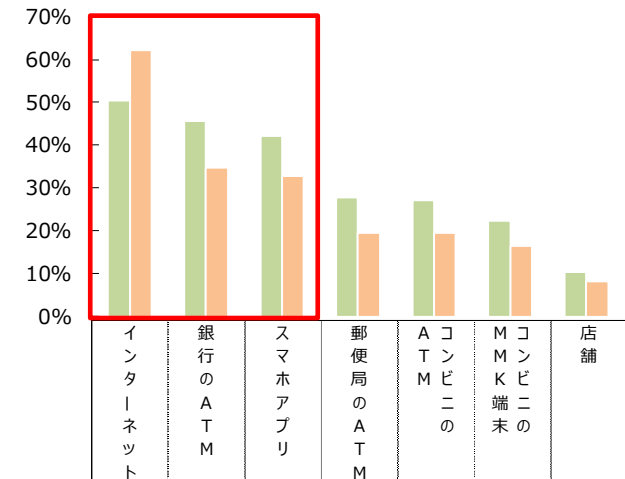
	n=	の送金相手先からの提示	インターネット検索	インターネット	友人・家族の紹介	インターネット	テレビCM	勤務先の紹介	ポスターやパンフレット等	告知新聞/雑誌の広告	イベント、集い	その他	覚えていない
<b>国内送金</b>	(1,154)	<b>38.2</b>	<b>30.6</b>	23.0	20.5	17.2	12.5	12.3	10.3	8.2	1.0	23.2	
国内の個人間送金・受取	(571)	25.6	22.8	<b>30.5</b>	18.4	18.9	9.5	14.9	10.9	10.2	0.4	25.6	
国内の事業費の送金・受取	(201)	<b>36.3</b>	31.8	21.4	<b>25.9</b>	20.4	22.9	19.9	21.4	15.4	0.5	18.9	
国内のショッピング・サービス代金の支払	(950)	<b>30.5</b>	27.1	12.8	16.7	12.6	3.7	9.1	7.3	3.9	0.4	29.9	
国内のオークション・フリマの代金支払・受取	(499)	34.1	<b>34.5</b>	15.8	19.6	14.6	6.2	9.6	7.8	5.0	1.6	22.4	
国内のコンサート代金や商品等の代金の返金(受取)	(319)	<b>46.4</b>	31.3	18.5	20.4	12.5	8.8	12.2	12.2	11.6	0.0	13.2	
給与前払いの受取	(101)	28.7	37.6	22.8	33.7	24.8	<b>38.6</b>	25.7	28.7	17.8	0.0	14.9	
社内の経費精算の受取	(177)	37.9	17.5	14.1	17.5	12.4	<b>45.2</b>	12.4	13.6	10.2	1.1	15.3	
<b>海外送金</b>	(500)	34.8	<b>36.0</b>	21.6	23.0	13.4	10.6	11.0	12.2	9.8	0.2	21.8	
海外の個人間送金・受取	(182)	34.6	<b>41.2</b>	35.2	30.2	26.9	17.6	22.0	23.1	18.1	0.0	12.6	
海外の事業費の送金・受取	(92)	38.0	<b>50.0</b>	37.0	42.4	32.6	28.3	34.8	<b>39.1</b>	27.2	0.0	8.7	
海外のショッピング・サービス代金の支払	(394)	34.8	<b>35.3</b>	16.0	21.1	9.9	7.6	8.6	9.9	7.6	0.3	24.1	

## 送金方法(Q3)

ベース：各サービス3年以内利用者

【横方向に順位付け】  
以下のルールで行っております。

- 太字 1位
- 2位
- 3位



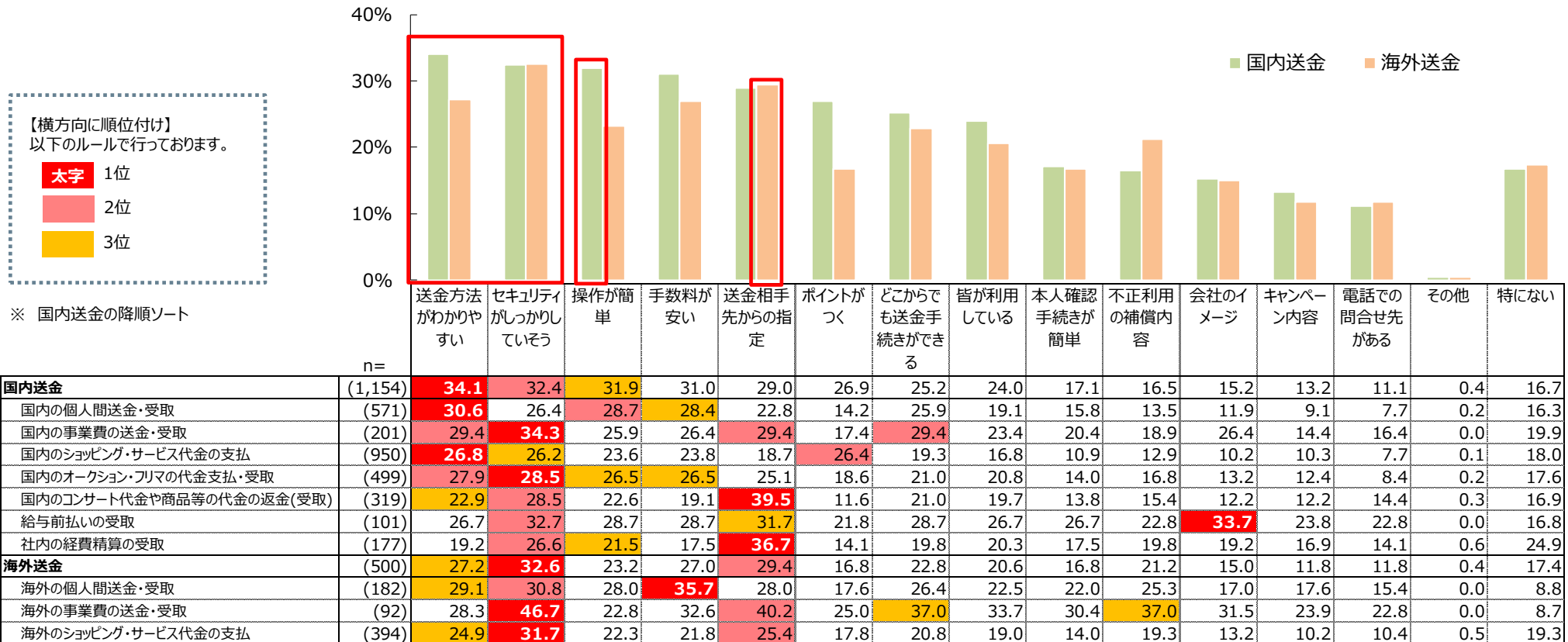
※ 国内送金の降順ソート

	n=	インターネット	銀行のATM	スマホアプリ	郵便局のATM	ATMのコンビニ	コンビニの端末	店舗
<b>国内送金</b>	(1,154)	<b>50.4</b>	45.7	42.1	27.8	27.1	22.3	10.3
国内の個人間送金・受取	(571)	37.5	<b>52.2</b>	45.7	29.2	22.4	11.4	6.3
国内の事業費の送金・受取	(201)	50.2	<b>56.7</b>	26.4	<b>33.3</b>	29.9	22.4	10.0
国内のショッピング・サービス代金の支払	(950)	<b>49.5</b>	33.3	33.8	20.3	22.2	17.4	8.3
国内のオークション・フリマの代金支払・受取	(499)	<b>53.3</b>	26.9	49.7	18.8	21.4	19.4	4.8
国内のコンサート代金や商品等の代金の返金(受取)	(319)	<b>52.4</b>	31.0	37.0	19.1	26.6	<b>33.5</b>	10.0
給与前払いの受取	(101)	41.6	<b>55.4</b>	35.6	32.7	32.7	27.7	18.8
社内の経費精算の受取	(177)	46.3	<b>50.3</b>	26.0	22.6	19.2	11.3	15.8
<b>海外送金</b>	(500)	<b>62.2</b>	34.8	32.8	19.4	19.6	16.4	8.2
海外の個人間送金・受取	(182)	50.0	<b>50.5</b>	26.4	<b>31.3</b>	27.5	20.3	13.2
海外の事業費の送金・受取	(92)	<b>63.0</b>	52.2	33.7	37.0	<b>38.0</b>	37.0	20.7
海外のショッピング・サービス代金の支払	(394)	<b>66.2</b>	27.4	35.8	15.7	16.8	15.0	6.6

# 送金サービス\_選択時の重視点(Q2)

- 3年以内送金サービス利用者における送金サービス**選択時の重視点**は、国内・海外いずれも、「**送金方法がわかりやすい**」、「**セキュリティがしっかりしていそう**」が上位に挙がる。  
 その他、**国内送金では「操作が簡単」が、海外送金では「送金相手先からの指定」が上位**に挙がる。
- サービスごとにみると、給与前払いの受取は「**会社のイメージ**」が、海外の個人間送金・受取は「**手数料が安い**」が、選択時の重視度として最も高く、特徴的。

ベース：各サービス3年以内利用者

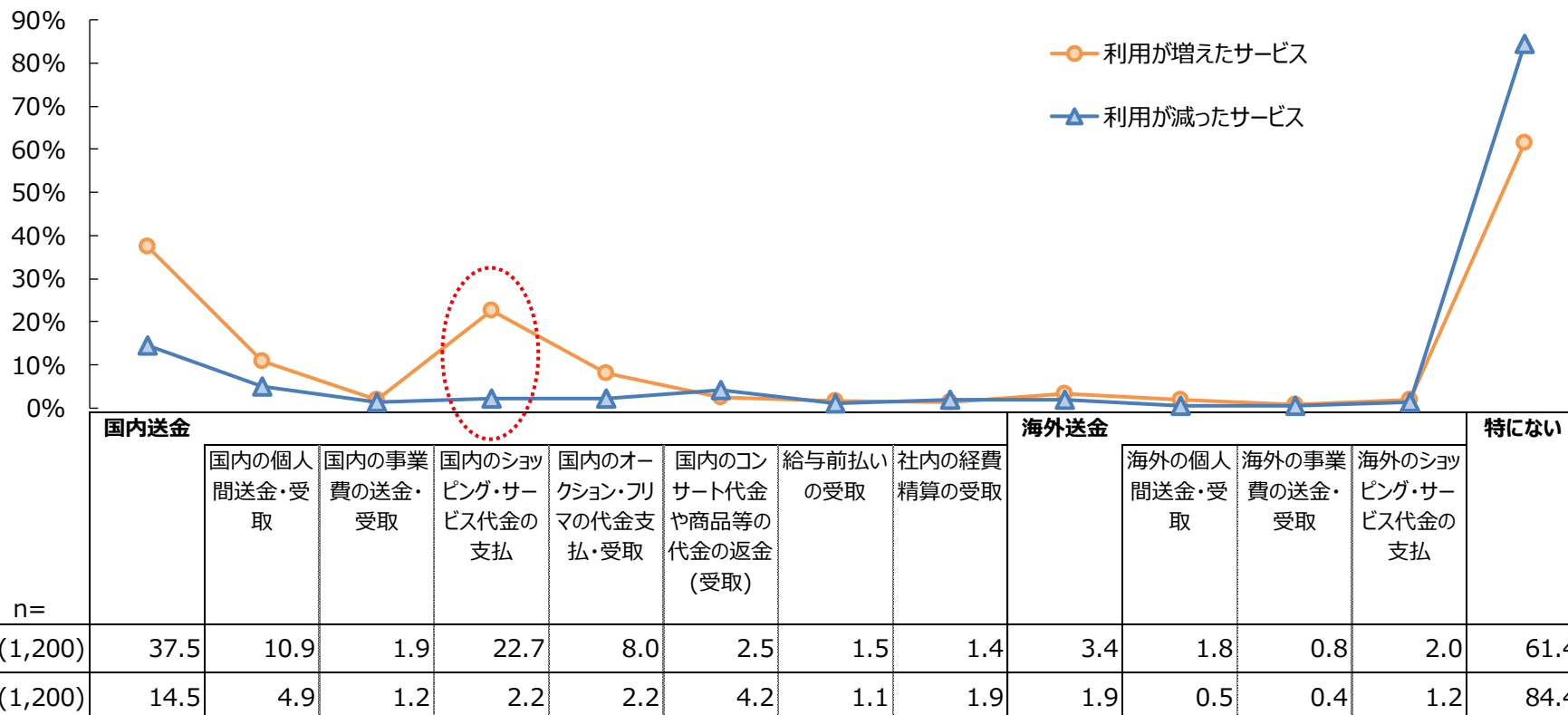


# 送金サービス\_直近1年間の利用機会の増減(Q4)

本調査

- 各サービス3年以内利用者の**利用機会**は全般的に**増加傾向**。特に、「**国内のショッピング・サービス代金の支払**」の増加が**顕著**。

ベース：各サービス3年以内利用者

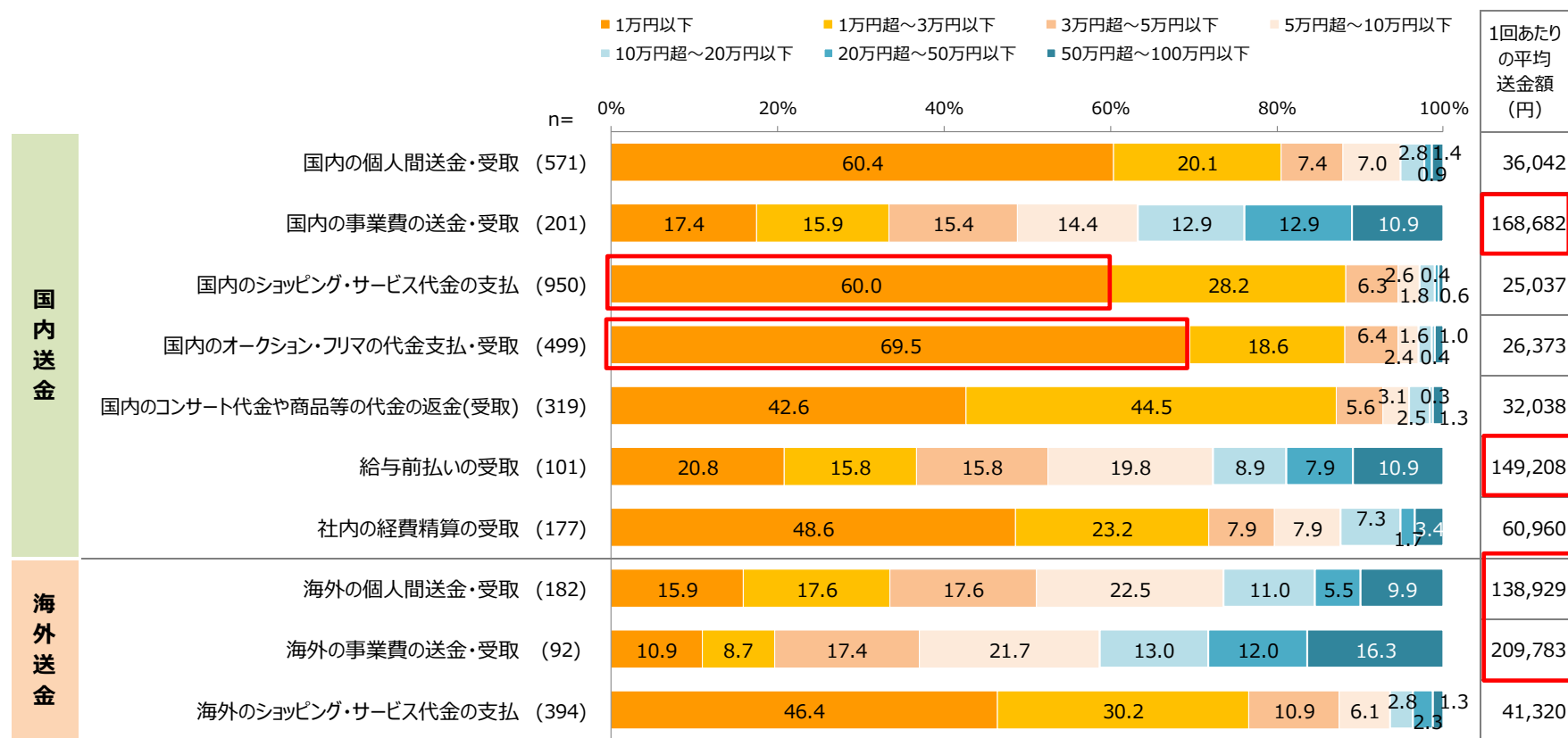


\* ウェイトバックあり

# 送金サービス\_1回あたりの平均送金額(Q5)

- 3年以内送金サービス利用者における1回あたりの平均送金額は、「国内、海外の事業費の送金・受取」、「給与前払いの受取」、「海外の個人送金・受取」が10万円を超え、他と比べて高い。一方、「国内のショッピング・サービス代金の支払」、「国内のオークション・フリマの代金の支払・受取」では、「1万円以下」が6～7割を占めており、1回あたりの平均送金額も低い。

ベース：各サービス3年以内利用者



※ 平均送金額は以下の ( ) 内をウェイト値と設定し算出。1万円以下(10,000)、1万円超～3万円以下(20,000)、3万円超～5万円以下(40,000)、5万円超～10万円以下(75,000)、10万円超～20万円以下(150,000)、20万円超～50万円以下(350,000)、50万円超～100万円以下(750,000)

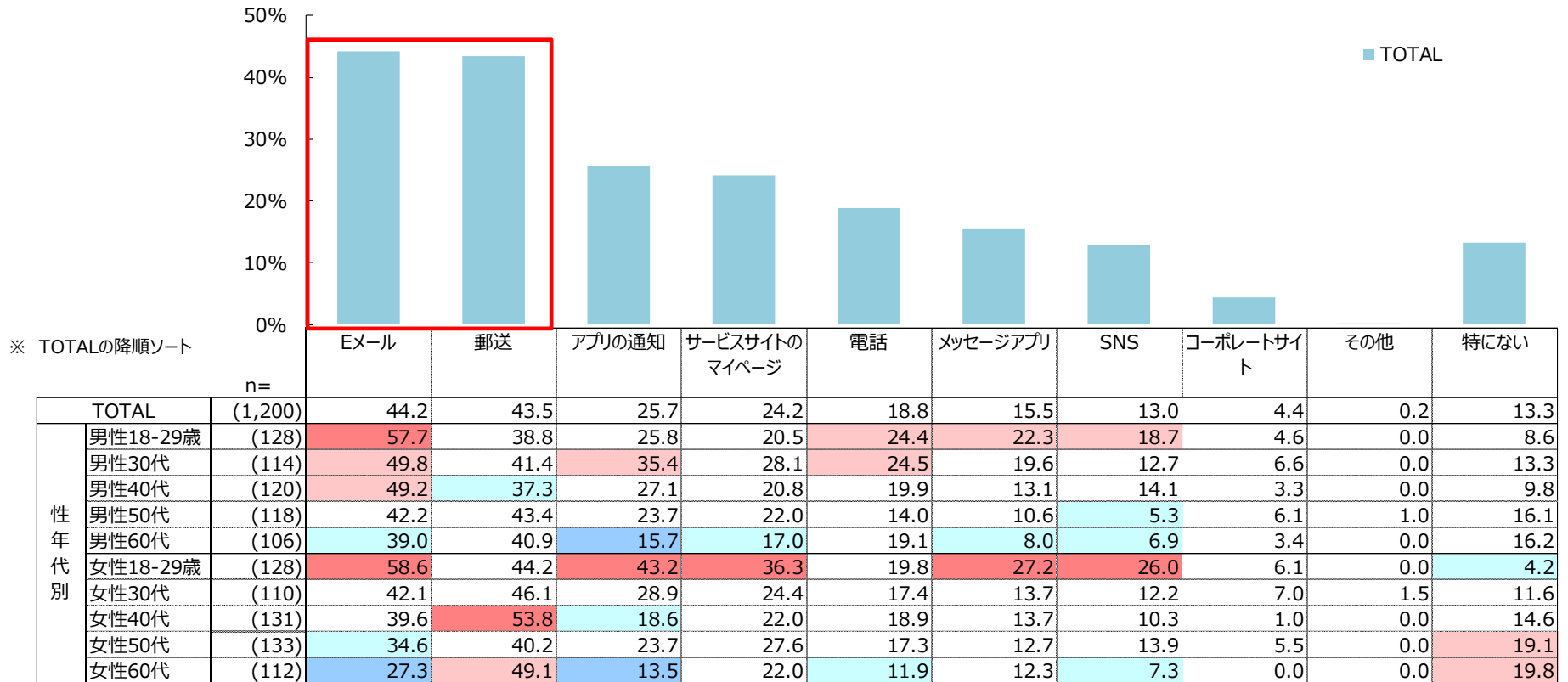




# 送金サービス\_継続的な顧客管理における本人確認依頼の通知方法(Q13)

- 3年以内送金サービス利用者における、**継続的な顧客管理における本人確認書類の提示方法**は、全体では「**Eメール**」、「**郵送**」が**上位**に挙がる。
- 性年代別にみると、男性40代以下、女性18-29歳は「Eメール」が、男性50代以上、女性30代以上では「郵送」が最も高い。

ベース：各サービス3年以内利用者



※ 集計表内のハッチングは、以下のルールで行っております。

TOTALと比べて   +5pt以上   +10pt以上   -5pt以下   -10pt以下

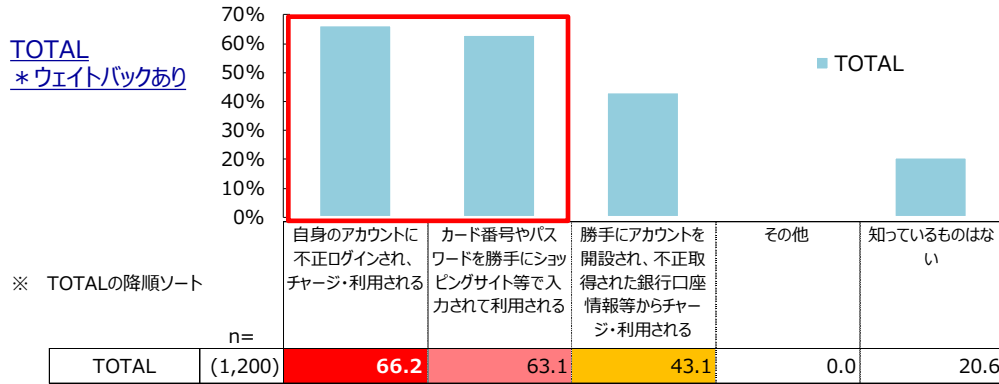
\* ウェイトバックあり

# 送金サービス\_認知しているトラブル/トラブル経験の有無と内容

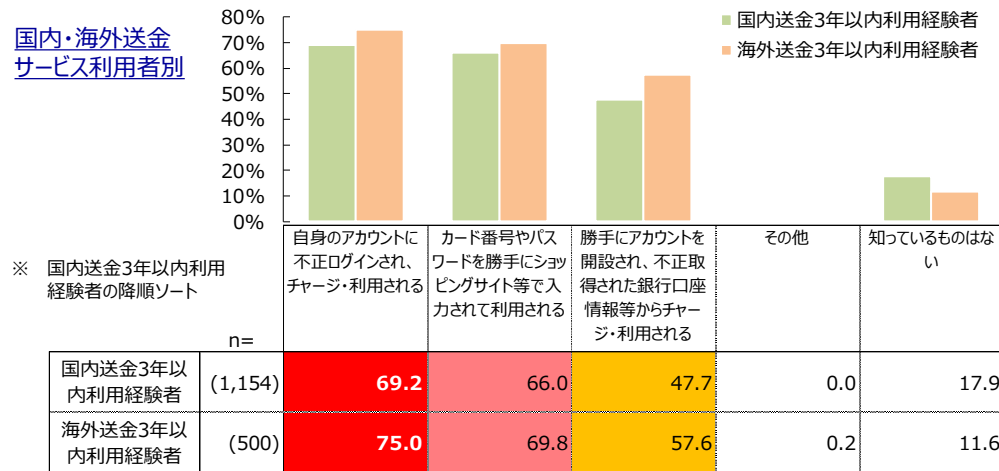
- 3年以内送金サービス利用者における、**認知しているトラブル**は、国内・海外いずれも「**自身のアカウントに不正ログインされ、チャージ・利用される**」、「**カード番号やパスワードを勝手にショッピングサイト等で入力されて利用される**」が高い。
  - トラブル経験がある割合は、国内送金利用者では1割弱、海外送金利用者では2割弱。
- ベース：各サービス3年以内利用者

## 認知しているトラブル(Q8)

TOTAL  
\*ウエイトバックあり

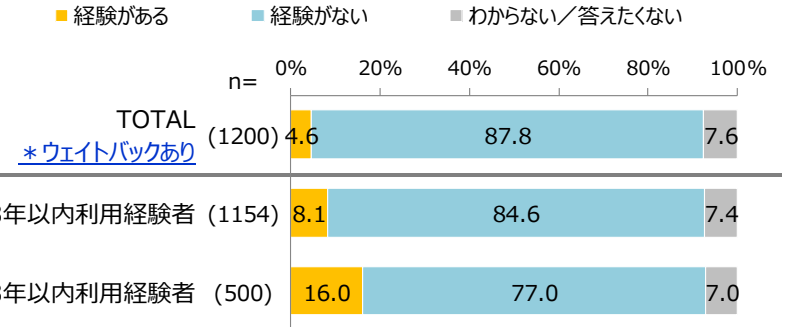


国内・海外送金サービス利用者別



【横方向に順位付け】以下のルールで行っております。 **太字** 1位 **赤** 2位 **黄** 3位

## 送金サービス\_トラブル経験の有無 (Q9)



※ 分析軸 (MA) : 「国内送金3年以内利用経験者」と「海外送金3年以内利用経験者」の両方を利用したことのある人は、ダブルカウントで国内・海外両者のカテゴリに含まれる。

## トラブルの具体的な内容 (自由回答抜粋)(Q10)

ベース：トラブル経験者

### アカウントの乗っ取り

- 突然サービス会社から連絡があり、利用したことのない国への履歴があり、金額も少し多かったので確認があり、はじめて不正利用と認識した。
- 勝手に自分のアカウントにログインされ、知らない人にお金を送金されていた。

### 詐欺

- 代金を振り込んだが、商品が発送されず、連絡が取れなくなった。

### その他

- お金が、届かなかった。
- 番号を知られ不正利用されたが、パスワードは知られていなかったためお金は取られていない。新たにアカウントを作り直し、各手続きの登録をし直した。
- 不正に出金された。

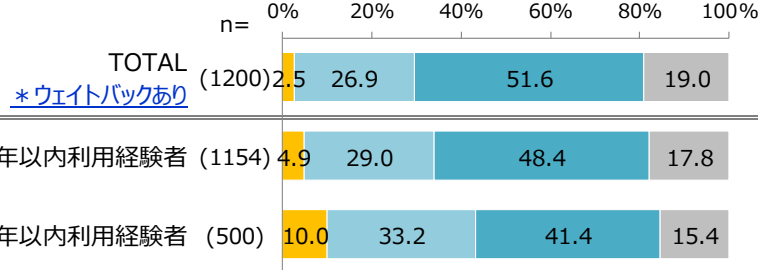
# 送金サービス\_補償経験の有無と内容

- 3年以内送金サービス利用者における、**補償認知**は全体の約3割、**補償経験**は1割に満たない。
- 3年以内送金サービス利用者における、**補償手続きにおいて困ったこと**は、国内・海外利用者ともに「どこに相談したらいいかわかりにくかった」、**「補償手続きの説明がホームページや利用規約類でわかりにくかった」が上位**に挙がる。海外送金利用者は国内送金利用者と比べて総じて高く、特に「担当者の説明がわかりにくかった」が、国内送金利用者と比べて10pt以上高い。

ベース：各サービス3年以内利用者

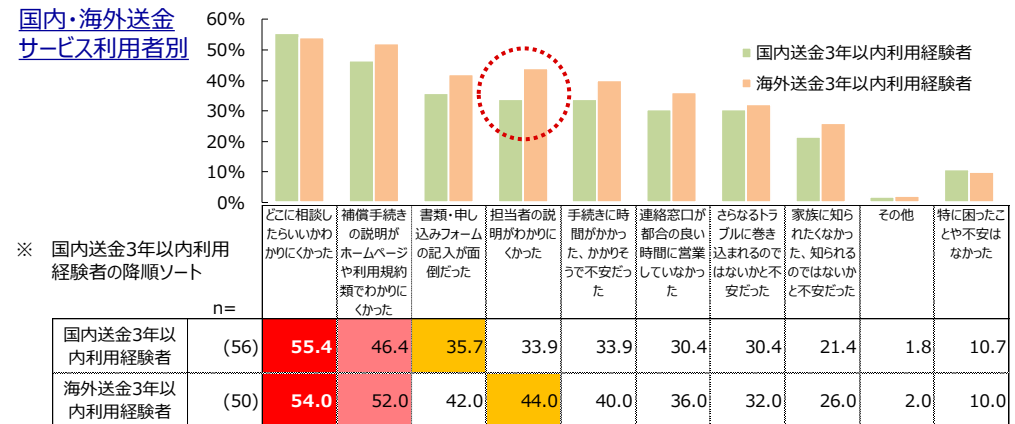
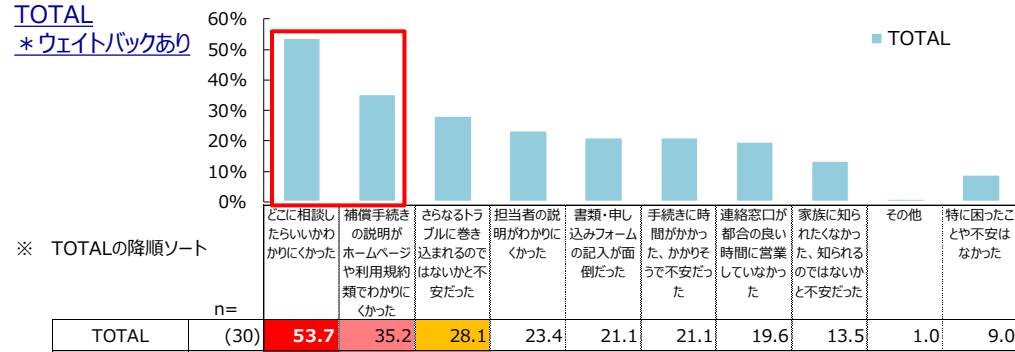
## 送金サービス\_補償経験の有無 (Q11)

- このような情報を利用し補償を受けたことがある
- 情報があることは知っているが、自分でそのような補償を受けたことはない
- そのような情報があることを知らなかったし、補償を受けたこともない
- わからない／答えたくない



※ 分析軸 (MA) : 「国内送金3年以内利用経験者」と「海外送金3年以内利用経験者」の両方を利用したことのある人は、ダブルカウントで国内・海外両者のカテゴリに含まれる。

## 送金サービス\_補償手続きにおいて困ったこと (Q12)



【横方向に順位付け】以下のルールで行っております。 **太字** 1位 **赤** 2位 **黄** 3位

## 調査結果：要約編

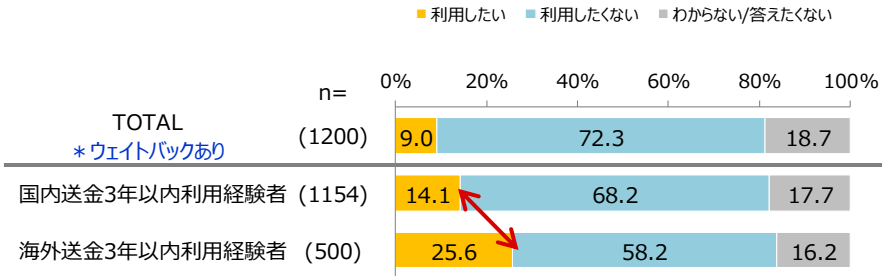
---

- ①送金サービスの市場浸透度
- ②送金サービスの利用実態
- ③新サービスの利用意向
- ④総括

# 高額送金\_利用意向／金額／用途・目的

- **高額送金利用意向率**は、全体で**1割弱**。利用意向がある人の**利用意向金額**は、**平均で320万円**。
- **海外送金3年以内利用者**における、高額送金利用意向率は**3割弱**で、利用意向がある人の**利用意向金額**は、**平均で378万円**。  
**海外送金利用者**は、国内送金利用者と比べて**高額送金の利用に積極的**な様子。

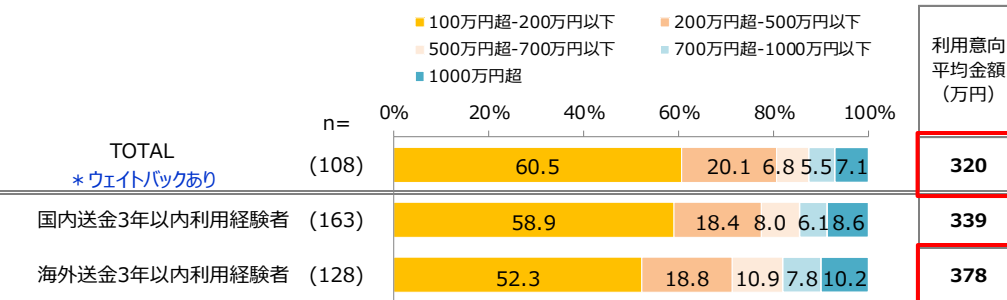
## 高額送金\_利用意向 (Q14)



※ 分析軸 (MA) : 「国内送金3年以内利用経験者」と「海外送金3年以内利用経験者」の両方を利用したことのある人は、ダブルカウントで国内・海外両者のカテゴリに含まれる。

## 高額送金\_利用意向金額 (Q14)

ベース：利用意向あり者



## 高額送金\_用途・目的 (自由回答抜粋) (Q15)

ベース：高額送金利用意向者

### 投資・資産運用など

- 投資 (国内送金のみ3年以内利用経験あり／利用意向金額：200万円超-500万円以下)
- 不動産投資 (国内送金のみ3年以内利用経験あり／利用意向金額：200万円超-500万円以下)

### 美術品購入・オークションへの参加など

- オークション費用 (いずれも3年以内に利用経験あり／利用意向金額：200万円超-500万円以下)
- 海外にいる高価な絵の持ち主から欲しかった絵を買う。  
(いずれも3年以内に利用経験あり／利用意向金額：200万円超-500万円以下)

### 車・マイホーム等の購入など

- 車の購入及び家屋、リフォーム  
(いずれも3年以内に利用経験あり／利用意向金額：700万円超-1000万円以下)
- ローンの一括返済  
(国内送金のみ3年以内利用経験あり／利用意向金額：200万円超-500万円以下)

### 仕送り・生活費など

- 子どもに送る (国内送金のみ3年以内利用経験あり／利用意向金額：200万円超-500万円以下)
- 生活を楽にする (いずれも3年以内に利用経験あり／利用意向金額：700万円超-1000万円以下)

### ビジネスシーン

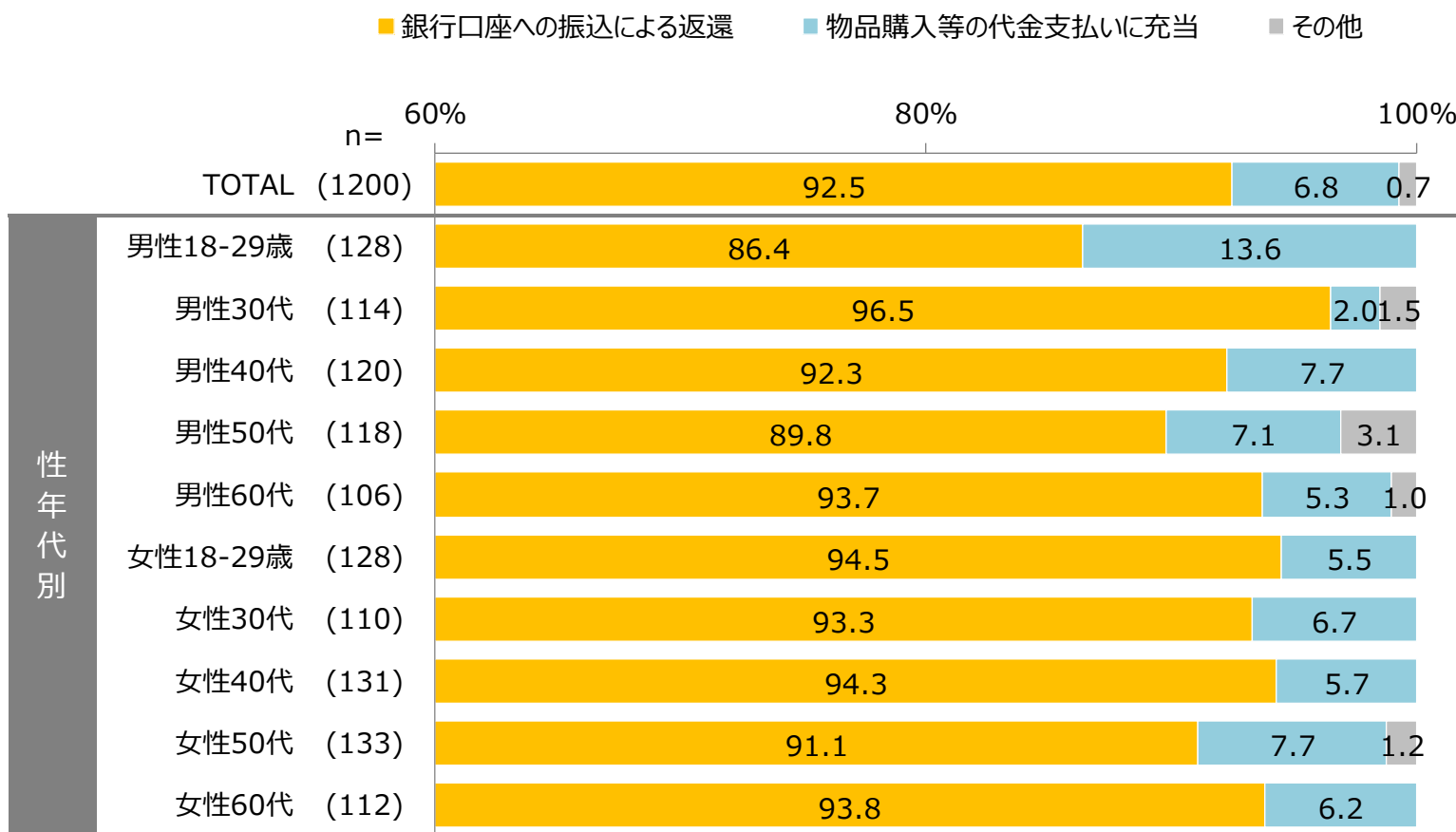
- 業務委託費の送金 (いずれも3年以内に利用経験あり／利用意向金額：100万円超-200万円以下)
- 事業間送金 (いずれも3年以内に利用経験あり／利用意向金額：100万円超-200万円以下)

# 送金サービス\_受入上限額を超えた資金の希望する返還方法(Q16)

本調査

- 3年以内送金サービス利用者における、受入上限額を超えた資金の希望する返還方法として、**便利だと思う返還方法は「銀行口座への振込による返還」が9割強**を占める。
- すべての属性で「銀行口座への振込による返還」が8割を超えて最も高い。  
男性18-29歳は「物品購入等の代金支払いに充当」が1割以上を占め、他と比べやや高い。

ベース：各サービス3年以内利用者



\* ウェイトバックあり

# ペイロール\_利用意向(Q17)

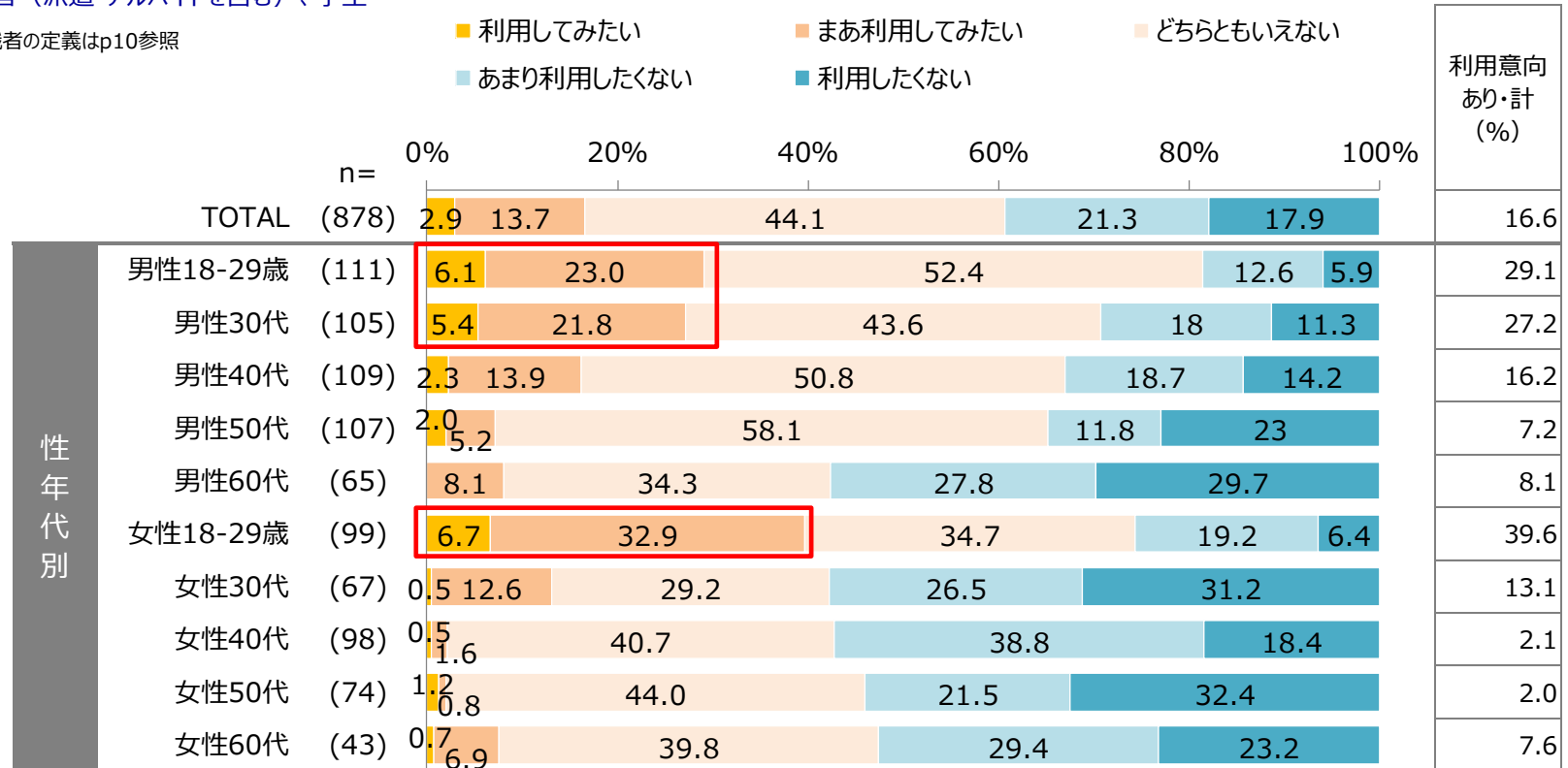
- 3年以内送金サービス利用者における、有職者及び学生の**ペイロール利用意向ありは2割弱**。
- 性年代別にみると、男性の利用意向が、女性18-29歳を除き、女性に比べて高い。また、**男性30代以下、女性18-29歳の利用意向が高い**。

『ペイロール』とは……

現在の法律では、給与の支払いは「現金の（直接）支払い」または「銀行等の口座への振り込み」に限定されています。今後の制度改正で、銀行以外（資金移動業者）が行う送金サービスを使って給与の支払いができるようになると、たとえば、給与をプリペイドカード等に直接入金してもらおうことができるようになります。

ベース：有職者（派遣・アルバイトを含む）、学生

※有職者の定義はp10参照



\*ウエイトバックあり

利用意向あり・計：「利用してみたい」+「まあ利用してみたい」



## 調査結果：要約編

---

- ①送金サービスの市場浸透度
- ②送金サービスの利用実態
- ③新サービスの利用意向
- ④総括

# 総括

## 送金サービスの市場浸透度

- 国内送金サービス認知者は、**全体の5割弱**、**利用経験・3年以内利用者はいずれも3割強**。  
海外送金サービス認知者は、**全体の2割弱**、**利用経験・3年以内利用者はいずれも1割に満たず**、認知率・利用率ともに国内送金を大きく下回る。
- 各サービスの認知率・利用率は、国内・海外ともに「**ショッピング・サービス代金の支払**」が最も高く、次いで「**個人間送金・受取**」が続く。
- 各サービス非利用者における今後の利用意向は、**国内送金が2割弱**、**海外送金は1割に満たない**。
- 各サービスの非利用理由は、「**利用場面や機会がなかった**」が国内送金で約5割、海外送金で6割弱を占める。
- 利用頻度は、「**国内・海外の事業費の送金・受取**」において、「**月に数回程度**」以上が半数以上を占め、他のサービスと比較して高く、「国内の個人間送金・受取」、「国内のコンサート・商品等代金の返金（受取）」、「海外のショッピング・サービス代金の支払」においては、「半年に1回程度」以下が半数以上を占め、低い傾向。

## 送金サービスの利用実態

- 認知経路は、国内送金・海外送金いずれも「**送金相手先からの指定・提示**」、「**インターネット検索**」が中心。
- 送金方法は、国内・海外ともに「**インターネット**」、「**銀行のATM**」、「**スマホアプリ**」の順。海外送金は「インターネット」が6割強を占める。
- 送金サービス選択時の重視点は、国内・海外ともに、「**送金方法がわかりやすい**」「**セキュリティがしっかりしていそう**」が上位に挙がる。
- 直近1年間の利用機会は、**全般的に増加傾向**。特に、「国内のショッピング・サービス代金の支払」の増加が顕著。
- 1回あたりの平均送金額は、「**国内・海外の事業費の送金・受取**」、「**給与前払いの受取**」、「**海外の個人間送金・受取**」が**10万円を超え、他と比べて高い**。一方、「国内のショッピング・サービス代金の支払」、「国内のオークション・フリマ代金の支払・受取」は、「1万円以下」が6～7割を占め、平均送金額も低い。
- 利用規約等の説明事項の重要項目は、「**手数料**」が最も高く、次いで「**不正利用時の補償**」、「**着金までにかかる時間**」が上位。
- 便利だと思う本人確認の方法は、国内・海外利用者ともに「**アプリから本人確認書類や自身を撮影し送信する方法**」、「**銀行口座やクレジットカードを登録する方法**」が上位。
- 継続的な顧客管理における本人確認依頼の通知方法は、「**Eメール**」「**郵送**」が上位に挙がる。
- 認知しているトラブルは、国内・海外ともに「**自身のアカウントに不正ログインされ、チャージ・利用される**」「**カード番号やパスワードを勝手にショッピングサイト等で入力されて利用される**」が高い。
- トラブル経験がある割合は、国内送金利用者は**1割弱**、海外送金利用者は**2割弱**。
- 補償認知は、**全体の約3割**、補償経験は**1割に満たない**。
- 補償手続きにおいて困ったことは、国内・海外利用者ともに「**どこに相談したらいいかわかりにくかった**」「**補償手続きの説明がホームページや利用規約類でわかりにくかった**」が上位に挙がる。

## 新サービスの利用意向

- 高額送金利用意向率は、全体で**1割弱**。利用意向がある人の利用意向金額は、**平均で320万円**。
- 受入上限額を超えた資金の希望する返還方法は、「**銀行口座への振込による返還**」が**9割以上**を占める。
- ペイロール利用意向は、**2割弱**。性年代別にみると、**男性30代以下**、**女性18-29歳の利用意向が高い**。

## 付録：ウェイトバック集計

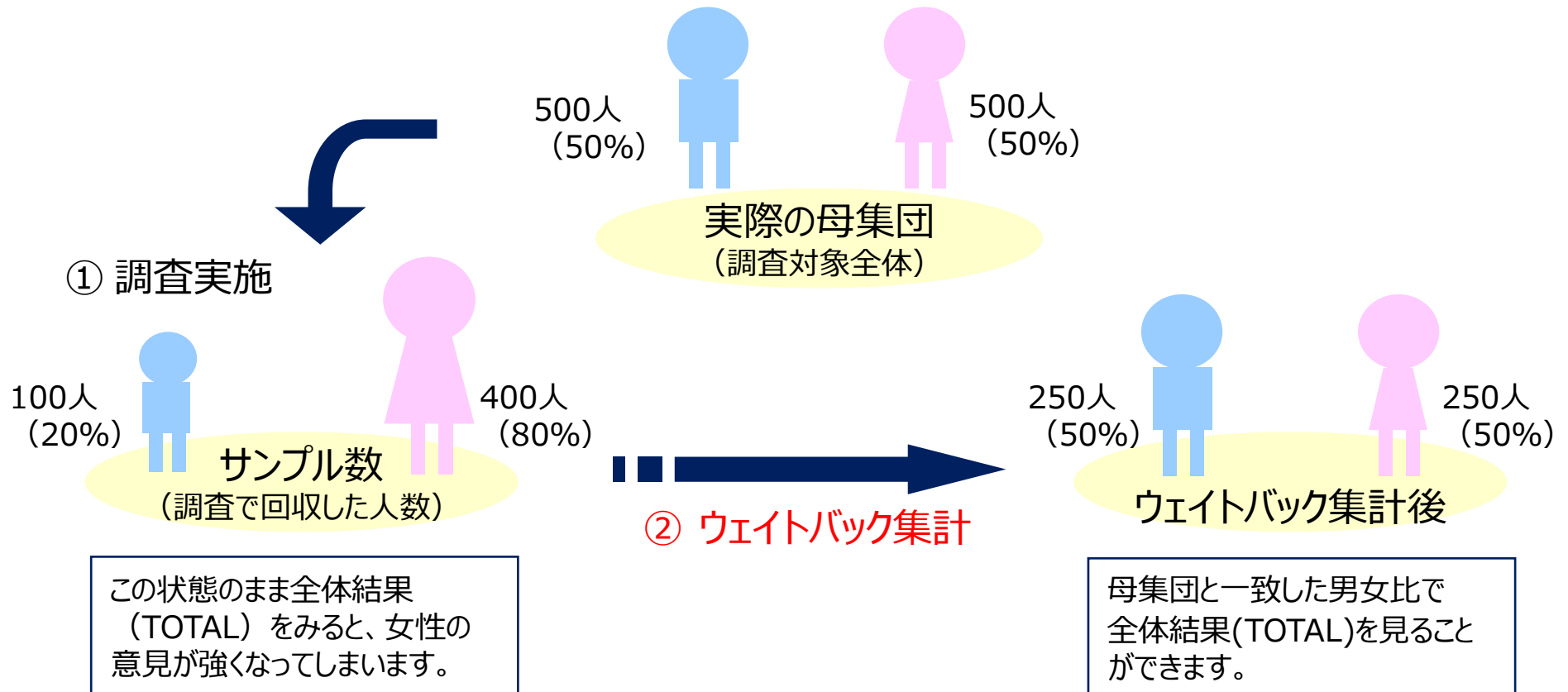
# ウェイトバック集計とは

## ウェイトバック集計とは：

調査で回収したサンプルを、母集団構成に合わせて集計する方法のことです。

市場の構成比に沿った意見を把握したい場合に、調査で回収した回答に対して、重みづけをして集計することで、市場構成比に合った結果を得ることができます。

## 例)男女比に合わせてウェイトバック集計を行う場合

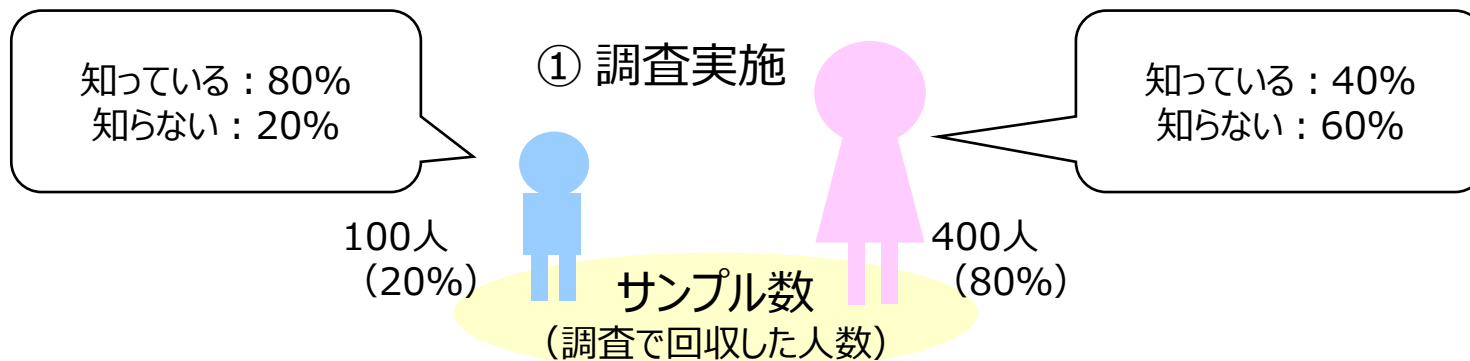


# 具体例

Q1 : あなたは、〇〇社の「△△ドリンク」をご存知ですか？

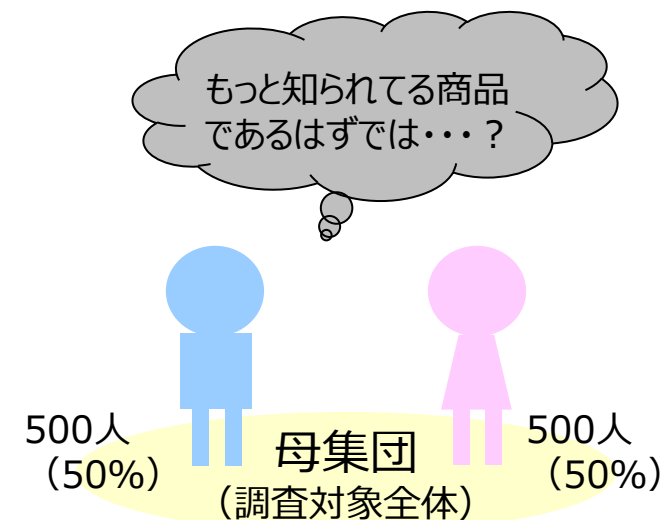


▼調査で回収した構成比のまま集計した場合



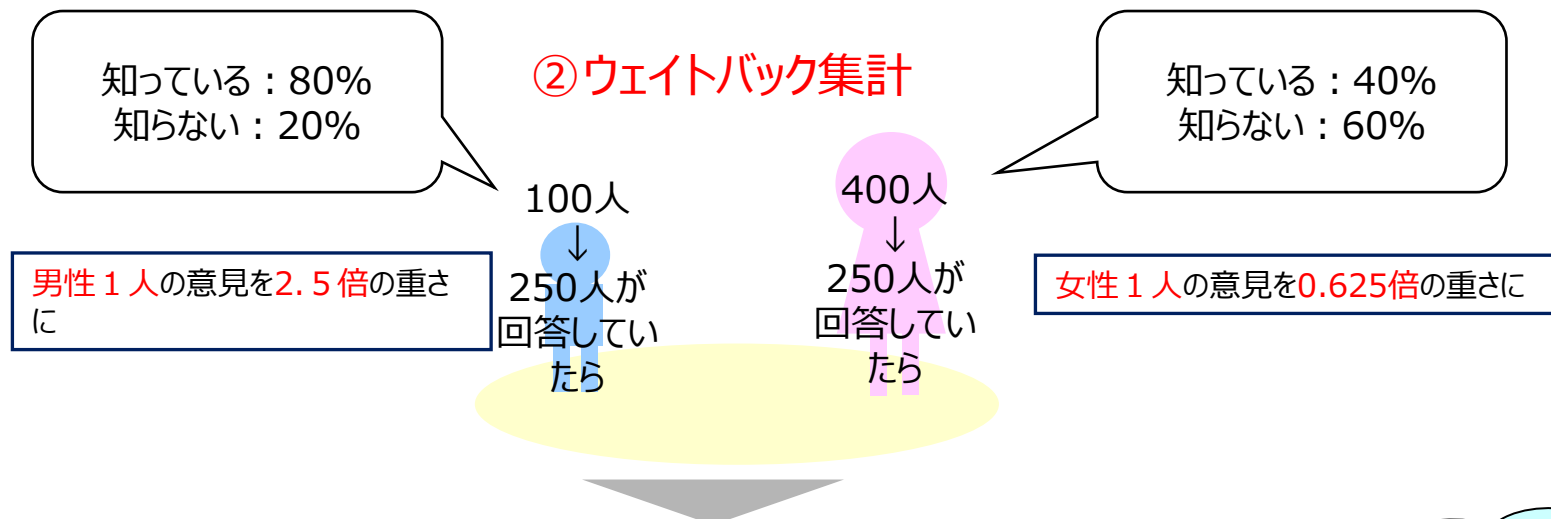
	知っている	知らない
男性	80% (80人)	20% (20人)
女性	40% (160人)	60% (240人)
計	48% (240人)	52% (260人)

△△ドリンクの認知度は**48%**



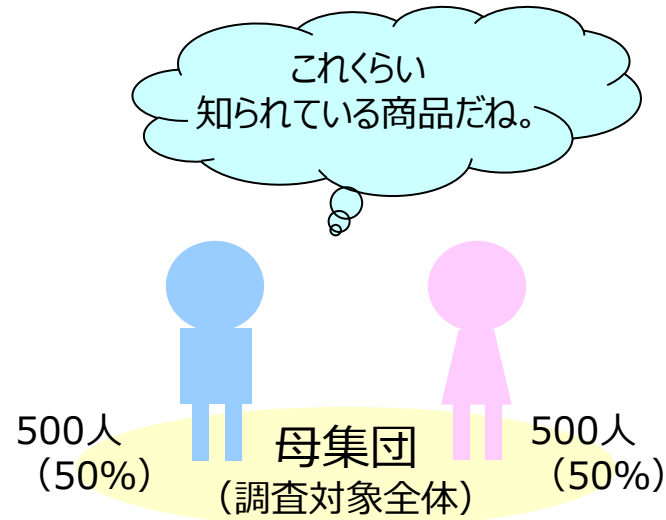
# 具体例

## ▼母集団と同じ男女構成比(1:1)で結果を見たい場合



	知っている	知らない
男性	80人×2.5 = 200人	20人×2.5 = 50人
女性	160人×0.625 = 100人	240人×0.625 = 150人
計	60% (300人)	40% (200人)

△△ドリンクの認知度は**60%**





## 付録：調査票

---

## 送金サービスに関する調査【スクリーニング調査】

## QS1

あなたの性別をお答えください。

1. 男性
2. 女性

## QS2

あなたの年齢をお答えください。

1.  歳

## QS3

この調査では、「送金サービス」とは、銀行等以外の事業者が登録をして行うサービスのことを指します。割り勘などの個人間送金の他、フリマ等の代金支払・受取や商品等代金の支払いや返金にも利用されています。また、コンビニや送金事業者店舗の窓口、インターネット、スマホなどで国内だけでなく海外にも送金することができます。「送金サービス」には、具体的には次のようなものがあります。送金サービスについて、以下の項目にあてはまるものをそれぞれお選びください。  
※銀行を使った送金は含めずにお考え下さい。

===== 項目 =====

1. 知っているもの（回答はいくつでも）
2. これまでに利用したことがあるもの（回答はいくつでも）
3. 直近3年以内に利用したことがあるもの（回答はいくつでも）
4. 最も頻りに利用するもの（回答は1つ）
5. 利用したことがないが、今後利用してみたいもの（回答はいくつでも）

===== 選択肢 =====

1. 国内の個人間送金・受取（飲み会の割り勘や参加費の集金、その他知人等への送金など）
2. 海外の個人間送金・受取（生活費、滞在費、医療費や学費（留学費含む）等の送金、お祝い金の支払い等知人等への単発の送金など）
3. 国内の事業費の送金・受取（販売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
4. 海外の事業費の送金・受取（販売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
5. 国内のショッピング・サービス代金の支払
6. 海外のショッピング・サービス代金の支払
7. 国内のオークション・フリマの代金支払・受取
8. 国内のコンサート代金や商品等の代金の返金（受取）
9. 給与前払いの受取（働いた分の給与を給与支給日まで待たずに前払で受け取るサービス）
10. 社内の経費精算の受取（交通費等立て替え払いした経費の精算など）
11. 特になし



## QS4

前問で利用したことがないとお答えになったサービスについて伺います。  
 あなたが、これまでその送金サービスを使わなかった理由として、あてはまるものをすべてお選び下さい。  
 ※銀行を使った送金は含めずにお考え下さい。

===== 項目 =====

1. 国内の個人間送金・受取（飲み会の割り勘や参加費の集金、その他知人等への送金など）
2. 海外の個人間送金・受取（生活費、滞在費、医療費や学費（留学費含む）等の送金、お祝い金の支払い等知人等への単発の送金など）
3. 国内の事業費の送金・受取（商売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
4. 海外の事業費の送金・受取（商売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
5. 国内のショッピング・サービス代金の支払
6. 海外のショッピング・サービス代金の支払
7. 国内のオークション・フリマの代金支払・受取
8. 国内のコンサート代金や商品等の代金の返金（受取）
9. 給与前払いの受取（働いた分の給与を給与支給日まで待たずに前払で受け取れるサービス）
10. 社内の経費精算の受取（交通費等立て替え払いした経費の精算など）

===== 選択肢 =====

1. 送金サービスの仕組みが複雑でよく分からないから
2. 銀行を使って送金（お金のやり取り）をするから
3. 確実に送金されるか、信頼性に不安があるから
4. 不正利用されるのではないかと心配だから
5. 1回あたりの送金上限金額が制限されているから
6. 為替レートの変動で損をしたくないから
7. 手数料がかかるのが嫌だから
8. 本人確認が面倒だから
9. 本人確認書類を出すのが嫌だから
10. 電話で相談や問い合わせができないから
11. その他
12. このような場面や機会がなかったから
13. 知らなかったから

## QS5

あなたは、送金サービスをどのくらいの頻度で利用しますか。  
 ※銀行を使った送金は含めずにお考えください。

===== 項目 =====

1. 国内の個人間送金・受取（飲み会の割り勘や参加費の集金、その他知人等への送金など）
2. 海外の個人間送金・受取（生活費、滞在費、医療費や学費（留学費含む）等の送金、お祝い金の支払い等知人等への単発の送金など）
3. 国内の事業費の送金・受取（商売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
4. 海外の事業費の送金・受取（商売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
5. 国内のショッピング・サービス代金の支払
6. 海外のショッピング・サービス代金の支払
7. 国内のオークション・フリマの代金支払・受取
8. 国内のコンサート代金や商品等の代金の返金（受取）
9. 給与前払いの受取（働いた分の給与を給与支給日まで待たずに前払で受け取れるサービス）
10. 社内の経費精算の受取（交通費等立て替え払いした経費の精算など）

===== 選択肢 =====

1. ほぼ毎日
2. 週に数回程度
3. 月に数回程度
4. 3か月に1回程度
5. 半年に1回程度
6. 年に1回程度
7. それ以下

## QS6

あなたの出身地（15歳までに一番長くお住まいだった地域）をお知らせください。

1. 日本  
    <東アジア>
2. 中国
3. 韓国・北朝鮮
4. 台湾  
    <東南アジア>
5. フィリピン
6. ベトナム
7. タイ
8. ミャンマー
9. インドネシア  
    <南アジア>
10. インド
11. パキスタン
12. バングラデシュ
13. ネパール
14. スリランカ  
    <欧米・中南米>
15. アメリカ
16. イギリス
17. ブラジル
18. ペルー  
    <その他>
19. その他

## Q1

あなたが「送金サービス」を知ったのは、どのようなところからですか。あてはまるものをすべてお選びください。  
※銀行を使った送金は含めずにお考えください。

- =====**項目**=====
1. 国内の個人間送金・受取（飲み会の割り勘や参加費の集金、その他知人等への送金など）
  2. 海外の個人間送金・受取（生活費、滞在費、医療費や学費（留学費含む）等の送金、お祝い金の支払い等知人等への単発の送金など）
  3. 国内の事業費の送金・受取（商売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
  4. 海外の事業費の送金・受取（商売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
  5. 国内のショッピング・サービス代金の支払
  6. 海外のショッピング・サービス代金の支払
  7. 国内のオークション・フリマの代金支払・受取
  8. 国内のコンサート代金や商品等の代金の返金（受取）
  9. 給与前払いの受取（働いた分の給与を給与支給日まで待たずに前払で受け取れるサービス）
  10. 社内の経費精算の受取（交通費等立て替え払いした経費の精算など）
- =====**選択肢**=====
1. ポスターやパンフレット等
  2. テレビCM
  3. インターネット広告
  4. 新聞/雑誌の広告
  5. インターネット検索
  6. 友人、家族の紹介
  7. 勤務先の紹介
  8. イベント、集い
  9. 送金相手先からの指定・提示
  10. その他
  11. 覚えていない

## Q2

あなたが利用したことがある送金サービスを選んだ際、どのような点を重視しましたか。  
あてはまるものをすべてお選びください。  
※複数ある場合は、最もよく利用している（していた）サービスについてお答えください。  
※銀行を使った送金は含めずにお考えください。

- =====**項目**=====
1. 国内の個人間送金・受取（飲み会の割り勘や参加費の集金、その他知人等への送金など）
  2. 海外の個人間送金・受取（生活費、滞在費、医療費や学費（留学費含む）等の送金、お祝い金の支払い等知人等への単発の送金など）
  3. 国内の事業費の送金・受取（商売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
  4. 海外の事業費の送金・受取（商売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
  5. 国内のショッピング・サービス代金の支払
  6. 海外のショッピング・サービス代金の支払
  7. 国内のオークション・フリマの代金支払・受取
  8. 国内のコンサート代金や商品等の代金の返金（受取）
  9. 給与前払いの受取（働いた分の給与を給与支給日まで待たずに前払で受け取れるサービス）
  10. 社内の経費精算の受取（交通費等立て替え払いした経費の精算など）
- =====**選択肢**=====
1. ポイントがつく
  2. キャンペーン内容
  3. 手数料が安い
  4. 会社のイメージ
  5. 普及している
  6. 送金方法がわかりやすい
  7. 操作が簡単
  8. 本人確認手続きが簡単
  9. どこからでも送金手続きができる
  10. セキュリティがしっかりしている
  11. 不正利用の補償内容
  12. 電話での問合せ先がある
  13. 送金相手先からの指定
  14. その他
  15. 特になし

Q3

あなたが送金サービスを利用する際、何を利用して送金されますか。  
 あてはまるものをすべてお選びください。  
 ※銀行を使った送金は含めずにお考えください。

- =====**項目**=====
1. 国内の個人間送金・受取（飲み会の割り勘や参加費の集金、その他知人等への送金など）
  2. 海外の個人間送金・受取（生活費、滞在費、医療費や学費（留学費含む）等の送金、お祝い金の支払い等知人等への単発の送金など）
  3. 国内の事業費の送金・受取（商売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
  4. 海外の事業費の送金・受取（商売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
  5. 国内のショッピング・サービス代金の支払
  6. 海外のショッピング・サービス代金の支払
  7. 国内のオークション・フリマの代金支払・受取
  8. 国内のコンサート代金や商品等の代金の返金（受取）
  9. 給与前払いの受取（働いた分の給与を給与支給日まで待たずに前払で受け取れるサービス）
  10. 社内の経費精算の受取（交通費等立て替え払いした経費の精算など）
- =====**選択肢**=====
1. 銀行のATM（ATMから銀行等以外の事業者への振り込み）
  2. 郵便局のATM（ATMから銀行等以外の事業者への振り込み）
  3. コンビニのATM（ATMから銀行等以外の事業者への振り込み）
  4. コンビニのMMK端末（Loppi（ロッピー）、Famiポート、セブンナビなど）
  5. インターネット
  6. スマホアプリ
  7. 店舗
  8. その他

Q4

この1年で利用機会が増えたものと減ったものについて、それぞれあてはまるものをすべてお選びください。  
 ※銀行を使った送金は含めずにお考えください。

- =====**項目**=====
1. 増えたもの
  2. 減ったもの
- =====**選択肢**=====
1. 国内の個人間送金・受取（飲み会の割り勘や参加費の集金、その他知人等への送金など）
  2. 海外の個人間送金・受取（生活費、滞在費、医療費や学費（留学費含む）等の送金、お祝い金の支払い等知人等への単発の送金など）
  3. 国内の事業費の送金・受取（商売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
  4. 海外の事業費の送金・受取（商売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
  5. 国内のショッピング・サービス代金の支払
  6. 海外のショッピング・サービス代金の支払
  7. 国内のオークション・フリマの代金支払・受取
  8. 国内のコンサート代金や商品等の代金の返金（受取）
  9. 給与前払いの受取（働いた分の給与を給与支給日まで待たずに前払で受け取れるサービス）
  10. 社内の経費精算の受取（交通費等立て替え払いした経費の精算など）
  11. 特になし

Q5

あなたが送金サービスを利用する際の、1回あたりの平均的な送金額をお答えください。  
 ※銀行を使った送金は含めずにお考えください。

- =====**項目**=====
1. 国内の個人間送金・受取（飲み会の割り勘や参加費の集金、その他知人等への送金など）
  2. 海外の個人間送金・受取（生活費、滞在費、医療費や学費（留学費含む）等の送金、お祝い金の支払い等知人等への単発の送金など）
  3. 国内の事業費の送金・受取（商売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
  4. 海外の事業費の送金・受取（商売の売上金、副業の報酬、資材の仕入れ、その他経費の支払いなど）
  5. 国内のショッピング・サービス代金の支払
  6. 海外のショッピング・サービス代金の支払
  7. 国内のオークション・フリマの代金支払・受取
  8. 国内のコンサート代金や商品等の代金の返金（受取）
  9. 給与前払いの受取（働いた分の給与を給与支給日まで待たずに前払で受け取れるサービス）
  10. 社内の経費精算の受取（交通費等立て替え払いした経費の精算など）
- =====**選択肢**=====
1. 1万円以下
  2. 1万円超～3万円以下
  3. 3万円超～5万円以下
  4. 5万円超～10万円以下
  5. 10万円超～20万円以下
  6. 20万円超～50万円以下
  7. 50万円超～100万円以下

Q6

送金サービスを利用開始する際には、「利用規約等説明事項」が提示されます。  
 このなかであなたは何が重要だと感じますか。  
 ※ご自身が利用したことのあるサービスを想定してお考えください。  
 ※銀行を使った送金は含めずにお考えください。

- =====**項目**=====
1. 重要だと思う項目（回答はいくつでも）
  2. 最も重要だと思う項目（回答は1つ）
- =====**選択肢**=====
1. 銀行が行う送金・預金ではないこと
  2. 預金保険法で保護されないこと
  3. 送金資金保護の方法
  4. 着金までにかかる時間
  5. 扱える上限金額
  6. 手数料
  7. 問合せ先
  8. 紛争の解決方法
  9. 不正利用時の補償
  10. その他
  11. 特になし、わからない

## Q7

送金サービスを利用するには、本人確認を行う必要があります。  
あなたは次にあげるうち、どのような方法が便利だと思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。  
※「本人確認書類」とは、免許証やマイナンバーカードなどの身分を証明する書類です。  
※ご自身が利用したことのあるサービスを想定してお考えください。  
※銀行を使った送金は含めずにお考えください。

1. 窓口で本人確認書類を提示する方法
2. 本人確認書類のコピーを郵送し、転送不要郵便を受取る方法
3. 本人確認書類の画像をアップロードし、転送不要郵便を受取る方法
4. アプリから本人確認書類や自身を撮影し送信する方法
5. 銀行口座やクレジットカードを登録する方法
6. 本人確認書類を宅配業者が確認する方法
7. その他

## Q8

資金移動サービスは便利な一方、アカウントを乗っ取られたり、サービス提供者を騙るフィッシングサイトを利用させられてしまい、不正に利用されてしまう事案も発生しています。以下のトラブルについて、あなたがご存知のものをすべてお選びください。  
※銀行を使った送金は含めずにお考えください。

1. 自身のアカウントに不正ログインされ、チャージ・利用される
2. 勝手にアカウントを開設され、不正取得された銀行口座情報等からチャージ・利用される
3. カード番号やパスワードを勝手にショッピングサイト等で入力されて利用される
4. その他
5. 知っているものはない

## Q9

送金サービスを利用した際に不正利用等のトラブルにあった経験はありますか。  
※銀行を使った送金は含めずにお考えください。

1. ある
2. ない
3. わからない／答えたくない

## Q10

あなたは前問で、「不正利用等のトラブルにあったことがある」とお答えになりました。  
 差し支えなければその内容を、具体的にお聞かせください。  
 ※お答えになりたくない場合は、「答えたくない」とご記入ください。

## Q11

2021年5月に改正資金決済法が施行されたことにより、資金移動業者は、利用約款や資金移動業者のウェブサイトなどで不正利用された場合に、利用者に対して補償方針（補償手続きの内容や補償に関する相談窓口等）を示し周知することが規定されました。

あなたは、このような情報が資金移動業者から提供されていることをご存じでしたか。また、実際にそのような補償を受けた経験はありますか。

1. このような情報を利用し補償を受けたことがある
2. 情報があることは知っているが、自分でそのような補償を受けたことはない
3. そのような情報があることを知らなかったし、補償を受けたこともない
4. わからない／答えたくない

## Q12

あなたは前問で、「補償を受けたことがある」とお答えになりました。  
 補償手続きにおいて、何か困ったことはありましたか。あてはまるものをすべてお答えください。

1. どこに相談したらいいかわかりにくかった
2. 補償手続きの説明がホームページや利用規約類でわかりにくかった
3. 担当者の説明がわかりにくかった
4. 書類・申し込みフォームの記入が面倒だった
5. 連絡窓口が都合の良い時間に営業していなかった
6. 手続きに時間がかかった、かかりそうで不安だった
7. 家族に知られなくなかった、知られるのではないかと不安だった
8. さらなるトラブルに巻き込まれるのではないかと不安だった
9. その他
10. 特に困ったことや不安はなかった

## Q13

送金サービスを利用する際に、マネー・ローンダリング（資金洗浄）及びテロ組織への資金供与を防ぐため、サービス利用開始以降も継続的に利用者の情報（氏名、住所、生年月日、職業、利用目的）などに変更がないかを確認し、資金移動業者から本人確認書類の提示を求められる場合があります。

上記の確認を求められる際、本人確認書類の提示はどのような方法で連絡してほしいと思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。

1. 郵送
2. Eメール
3. サービスサイトのマイページ
4. アプリの通知
5. 電話
6. メッセージアプリ
7. SNS
8. コーポレートサイト
9. その他
10. 特になし

## Q14

2021年5月に改正資金決済法が施行されたことにより、第1種資金移動業者が行う送金サービスは、利用上限がなく100万円を超える送金が可能になりました。  
（2022年3月末現在ではまた実際の認可が下りた事業者はありません。）

※『第1種資金移動業者』とは…1回あたりに送ることができる金額に制限が無い事業者

100万円を超える高額送金が行えるサービスが始まったら、あなたは利用したいと思いますか。また、どのくらいの金額まで利用したいと思いますか。  
※銀行を使った送金は含めずにお考えください。

高額送金（100万円超）を利用してみたい

1. 100万円超-200万円以下
2. 200万円超-500万円以下
3. 500万円超-700万円以下
4. 700万円超-1000万円以下
5. 1000万円超
6. 利用したいと思わない
7. 利用したいと思わない  
わからない／答えたくない
8. わからない／答えたくない

## Q15

あなたは前問で、「利用してみたい」とお答えになりました。  
どのような用途・目的に利用したいと思いますか。

## Q16

2021年5月に改正資金決済法が施行されたことにより、第2種資金移動業者が行う送金サービスは、利用金額の上限が100万円までと決められています。

しかし、例えば、アカウント（ウォレットや口座）内の資金から送金できるサービスの場合、利用金額の上限（100万円）よりも多くの金額が、一時的にアカウント（ウォレットや口座）に入金されるケースが考えられます。

このように100万円を超える金額を利用者から預かることとなった場合には、サービス提供者は利用等の予定のない資金を利用者へ返還等することとなっています。

※『第2種資金移動業者』とは…1回あたりに送ることができる金額が100万円以下の事業者  
どの方法による返還が便利だと思いますか。

1. 銀行口座への振込による返還
2. 物品購入等の代金支払いに充当
3. その他

## Q17

『ペイロール』とは・・・

現在の法律では、給与の支払いは「現金の（直接）支払い」または「銀行等の口座への振り込み」に限定されています。

今後の制度改革で、銀行以外（資金移動業者）が行う送金サービスを使って給与の支払いができるようになると、たとえば、給与をプリペイドカード等に直接入金してもらうことができるようになります。

あなたのお勤め先が『ペイロール』を導入した場合、給与の受取手段として利用してみたいと思いますか。

※自営業やフリーランスの方は、報酬の支払元が導入した場合、報酬の受取手段として利用してみたいと思うかをお答えください。

1. 利用してみたい
2. まあ利用してみたい
3. どちらともいえない
4. あまり利用したくない
5. 利用したくない

